

# 地域連携センター一年報

第12号（平成30年度）



愛知県立大学  
Aichi Prefectural University



## 地域連携センター年報第12号（平成30年度）の刊行にあたって

平素より本学の地域連携センターの事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

平成30年度から愛知県立大学は、久富木原新学長体制の下、『人をつなぎ世界を結ぶ』ことを積極的に推進し、愛知県内はもちろん、日本・世界の諸地域の人々と顔の見える交流を密にして、より良い社会の創造に貢献する大学（学長の挨拶「愛知・世界の地と人をつなぐ県立大学へ」平成30年4月）に向けて再スタートを切りました。教育・研究を行うのは大学として当然のことですが、公立大学の存在意義の一つは、蓄積された知を地域に還元し地域社会の発展に寄与することにあります。愛知県立大学地域連携センターは、平成19年度に発足して以来、本学の地域連携の拠点として地域連携活動の円滑かつ組織的な推進を役割としてきました。今年度は、これまでの当センターの地域連携・貢献活動を発展的に継承しつつ、「より良い社会の創造に貢献する大学」としての役割を果たすために、「大学で創出・蓄積された知の地域への還元」とどまらず、「地域との連携による地域活力の創出とそれに資する人材育成」にも総合的かつ組織的に取り組めるよう、諸事業を再検討し、態勢の整備を図ってまいりました。

平成30年度には主に、(ア)行政との連携として、愛知県が策定した「愛知オレンジタウン構想」実現に向け「あいち認知症パートナー大学」として登録し、学内で「認知症サポーター養成講座」を開催しました。また愛知県振興部との「あいち地域づくり連携大学」では、本学学生が名古屋市立大学の学生や市町村職員とともに、西尾市において「地域資源を活用した新たな地域の担い手の確保」を検討し、市長らの前で発表しました。また「愛知県地域づくり活動フォーラム」でも本学学生が研究成果を報告しています。愛知県の審議会等委員として多数の教員が参画、愛知県健康福祉部との意見交換会も催されました。(イ)諸機関・学校等との連携として、愛知県教育委員会との「知の探究講座」では高校生にプログラミングの魅力が伝えられました。今年度から「長久手市大学連携基本計画」に基づいて大学連携推進協議会に参加し、様々な協力事業を実施しています。(ウ)県民への貢献活動として、学術講演会とそれに続く公開講座を開催、ミニ公開講座も多数実施し、いずれも多く受講者からご好評をいただきました。長久手市の認知症カフェ「喫茶オレンジ」にも継続的に関わりました。(エ)産学連携推進室の活動として、名古屋商工会議所主催の「産×学連携モノづくり商談会」において情報科学部が出展、企業との情報交換を実施し、また瀬戸商工会議所とのPC講習会等も開催しました。(オ)その他、昨年度末に作成した『地域連携研究シーズ集』は公益財団法人あいち産業振興機構による「あいち新事業活動促進連絡会議等、様々な機会を捉えて配布し、本学の研究および研究者をアピールしました。今年度の新規採用者等の研究シーズを追加したVol.2をWEB版で公開します。

当センターはより良い社会の創造に貢献する大学を目指して、様々な分野での地域連携・貢献活動を推進し、同時に大学の研究成果を県民に広く提供しています。今後とも皆様のご理解・ご協力、また忌憚のないご意見・ご鞭撻をいただければ幸いです。

平成31年3月

愛知県立大学地域連携センター長 宇都宮 みのり







## 1. 組織と運営

### 地域連携センター紹介

○地域連携活動を推進する愛知県立大学の総合的な窓口として、次のような業務を行っています。



## 愛知県立大学地域連携センター規程

(趣旨)

第1条 この規程は、愛知県立大学学則第6条の規定に基づき設置される地域連携センター(以下「センター」という。)の運営に関する基本的事項について定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、地域連携活動を円滑かつ組織的に推進することを目的とする。

(組織)

第3条 センターの下に産学連携推進室を置く。

(業務)

第4条 センターは、その目的を達成するために、次に掲げる業務を行う。

- (1) 行政との連携に関すること。
- (2) 他大学・研究機関等との連携に関すること。
- (3) 産業界との連携に関すること。
- (4) 小・中・高等学校との連携に関すること。
- (5) NPO等各種団体との連携に関すること。
- (6) 学術講演会、公開講座の企画・立案・実施に関すること。
- (7) 学術文化交流センターの管理・運営に関すること。
- (8) その他センター長が適当と認めた業務

(センター長)

第5条 センターに、センター長を置く。

- 2 センター長は、学長の命を受け、センターの業務を掌理する。
- 3 センター長の任期は、2年とする。ただし、任期の途中でセンター長が交替した場合は、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 センター長に事故がある場合は、センター長が予め指名したセンター長補佐がセンター長の職務を代理する。

(センター長補佐)

第6条 センターに、センター長補佐を置くことができる。

- 2 学長は、センターの運営に必要と判断した場合、センター長と協議の上、センター長補佐を指名することができる。
- 3 センター長補佐は、センター長の命を受け、センター長の職務を補佐する。
- 4 センター長補佐の任期は、2年とする。ただし、任期の途中でセンター長補佐が交替した場合は、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(センター運営会議)

第7条 センターの業務を円滑に運営するため、センター運営会議を置く。

- 2 センター運営会議は次の者をもって組織し、議長はセンター長をもって充てる。

- (1) センター長
- (2) 看護実践センター長



- (3) センター長補佐
- (4) 産学連携推進室長
- (5) 学術情報部長
- (6) その他センター長が必要と認めた者

3 運営会議はセンター長が召集する。

(産学連携推進室)

第8条 産学連携推進室(以下「推進室」という。)は、第4条第3号の規定による業務を推進する。

2 前項の推進室に関して必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第9条 センターの庶務は、研究支援・地域連携課で行う。

(補則)

第10条 この規程に定めるセンターの運営に関し必要な事項は、学長が定める。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

平成30年度 地域連携センター運営会議構成員名簿

所 属	氏 名	
議長（地域連携センター長）	宇都宮 みのり	教育福祉学部
看護実践センター長	小松 万喜子	看護学部
地域連携センター長補佐	小池 康弘	外国語学部
地域連携センター長補佐	丸山 裕美子	日本文化学部
地域連携センター長補佐	田村 佳子	教育福祉学部
地域連携センター長補佐	大久保 弘崇	情報科学部
産学連携推進室長	小栗 宏次	情報科学部
学術情報部長	竹本 滋知	

地域連携センター庶務

所 属	氏 名
研究支援・地域連携課長	川島 香織
研究支援・地域連携課主任	松原 美里
研究支援・地域連携課主事	上嶋 綾音
研究支援・地域連携課	加藤 みのり

## 愛知県立大学産学連携推進室要綱

(趣旨)

第1 この要綱は、愛知県立大学地域連携センター規程第3条に基づき、地域連携センター（以下「センター」という。）に設置する産学連携推進室（以下「推進室」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2 推進室は、産学連携活動を円滑かつ組織的に推進することを目的とする。

(業務)

第3 推進室は、その目的を達成するために、次に掲げる業務を行う。

- (1) 産学連携を推進する事業の企画・実施及び広報
- (2) 共同研究等の窓口業務
- (3) 知的財産に関する支援業務
- (4) その他室長が必要と認める業務

(組織)

第4 推進室は、次の者をもって組織する。

- (1) 室長
- (2) 地域連携センター長
- (3) 地域連携センター長補佐
- (4) 情報科学部選出教員
- (5) 室長が指名する事務職員
- (6) その他室長が必要と認めた者

2 室長は、地域連携センター長が前項第2号から第4号に掲げる者の中から指名する。

(顧問)

第5 推進室に、顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、産学連携に高い見識を有する学外者の中から地域連携センター長が委嘱する。
- 3 顧問は、推進室の活動に対して助言を行うとともに、学外の機関等との渉外にあたる。
- 4 顧問の任期は、1年とし、再任を妨げない。

(庶務)

第6 推進室の庶務は、県大総務課の協力を得て研究支援・地域連携課が担当する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

平成30年度 産学連携推進室運営会議構成員名簿

所 属	氏 名
室長（情報科学部選出）	小栗 宏次
地域連携センター長	宇都宮 みのり
地域連携センター長補佐	小池 康弘
地域連携センター長補佐	丸山 裕美子
地域連携センター長補佐	田村 佳子
地域連携センター長補佐	大久保 弘崇
看護実践センター長	小松 万喜子
事務職員（学術情報部長）	竹本 滋知
事務職員（研究支援・地域連携課長）	川島 香織
事務職員（研究支援・地域連携課主任）	松原 美里
事務職員（研究支援・地域連携課主事）	上嶋 綾音
事務職員（研究支援・地域連携課）	加藤 みのり

## 2. 地域連携センター活動状況

月日		運営会議・委員会等	行事・活動
4月	6日		第17回APU情報科学トーク
	10日	第1回センター運営会議	
5月	7日	「知の探究講座」推進会議(第1回)	
	15日	第2回センター運営会議・第1回産学連携推進室運営会議	
	30日		第25回APU情報科学セミナー
	31日	第1回長久手市大学連携推進協議会	第18回APU情報科学トーク
6月	6日		第19回APU情報科学トーク
	12日	第3回センター運営会議・第2回産学連携推進室運営会議	
	13日		地域連携事業「OAH(米国アメリカ史学会)/JAAS(日本アメリカ学会)研究者短期招聘プログラム・愛知県立大学外国語学部英米学科公開講演会(助成:日米友好基金)“America's Old Northwest and Its Imperial Histories.”(アメリカ旧北西部領土とその帝国史)」
	17日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第1回」
	21日		地域連携事業「在来の資源を活かした環境保全型の地域おこし〜ベトナムの事例から」
	24日		地域連携事業「あなたの『ココロ』、いつも快適ですか〜ストレス社会の中で暮らすための処方箋〜」
	26日		地域連携事業「公開講演会 世界を歩くアフリカ人ジャーナリスト/日本人文化人類学者ーアフリカ、ヨーロッパ、日本ー」
	29日		第26回APU情報科学セミナー
7月	1日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第2回」
	3日		地域連携事業「スウェーデンの保育2018」
	6日		第20回APU情報科学トーク
	7日		地域連携事業「公開講演会 森鷗外と木下杢太郎をつなぐものー鷗外原稿の筆写から浮かび上がる敬愛の念」
	11日	第4回センター運営会議・第3回産学連携推進室運営会議	
	14日		地域連携事業「モロッコパーク夏まつり(ロボット展示)」
	15日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第3回」
	18日		地域連携事業「和装本講座」
	18日・25日		地域連携事業「公開講演会 認知症サポーター養成講座」
	23日		第27回APU情報科学セミナー
	23日		第21回APU情報科学トーク
	28日		地域連携事業「中東の紛争を考える:宗教戦争か、石油をめぐる争いか」
31日		地域連携事業「公開セミナー 文字が紡いだ大航海時代」	
8月	19日		地域連携事業「英語で教える英語の授業」
	19日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第4回」
	20日		地域連携事業「国際HAIKUプロジェクト:実践編ー実際に俳句をつくってみよう!」
	20日~24日		知の探究講座(前期)
	21日		女子中高生による理系大学×企業取材ツアー
	26日		地域連携事業「とっさの英会話、とっさの異文化マナー」
	27日~30日		地域連携事業「愛知県立大学 スクールソーシャルワーク研修」

月日		運営会議・委員会等	行事・活動
9月	1日		地域連携事業「共生社会の時代を生きる—教育と福祉はどう支援できるのか— 第1回 異文化介護を考える」
	10日～14日		瀬戸商工会議所パソコン講習会
	11日	第5回センター運営会議・第4回産学連携推進室運営会議	
	29日		知の探究講座(後期)
10月	2日		地域連携事業「タンザニアの生活・文化」
	3日		あいち地域づくり連携大学(第1回)
	4日		地域連携事業「講演と対話:スペイン・カタルーニャ問題の要因と現状」
	5日		豊田市共催公開講座「比較君主制論:世界史のなかの日本皇室」-1
	8日	第6回センター運営会議・第5回産学連携推進室運営会議	
	12日		地域連携事業「共生社会の時代を生きる—教育と福祉はどう支援できるのか— 第2回 若者と居場所をつくる 日欧ユースワークの現場より」
	13日		学術講演会「正倉院の紙」
	14日		豊田市共催公開講座「あなたの『ココロ』、いつも快適ですか」 ～ストレス社会の中で暮らすための処方箋～
	17日		地域連携事業「世界展開する海外日本研究者に学ぶ」シンポジウム 「運動するアジア・日本・愛知—アジア太平洋戦争と知識人」
	19日		地域連携事業「第12回社会調査インターカレッジ発表会」
	20日		知の探究講座(後期)
	23日		地域連携事業「イスラームの発展の歴史を考える:宗教と文明の間から」
	24日		あいち地域づくり連携大学(第2回)
	24日		地域連携事業「海外で日本人女性が働く時のジェンダーコミュニケーション:インドと米国の場合」
	26日		地域連携事業「マリネラを踊ってみよう！」
	27日		公開講座 第1回「紙の発生とその伝播」
30日～11月6日		地域連携事業「愛知県立大学国際関係学科『旅の写真展』」	
31日		地域連携事業「平成30年度名古屋・東海地区外務省セミナー『学生と語る』」	
11月	2日		豊田市共催公開講座「比較君主制論:世界史のなかの日本皇室」-2
	3日		地域連携事業「講演・岸田幸大氏『タイトル不明の古文書の謎を解く～禁門の変と火災絵図～』」
	9日	第7回センター運営会議	地域連携事業「インドネシア現時経済事情講習会」
	9日	第2回長久手市大学連携推進協議会	
	14日		あいち地域づくり連携大学(第3回)
	17日		長久手市大学連携推進ビジョン4U 第1回ワーキング 「地域の歴史を読み、町並み保存を考える」
	23日		地域連携事業「共生社会の時代を生きる—教育と福祉はどう支援できるのか— 第3回 映画『さどにきたらええやん』自主上映会及び監督講演」
	24日		地域連携事業「平成30年度第1回 愛知県立大学 世界史セミナー 米国奴隷主国家論から『木綿の帝国—その世界史』へ」
	24日		公開講座 第2回「紙の芸術と歴史・文化」
	24日		知の探究講座(後期)
	27日		第41回Next30産学フォーラム
28日		愛知県立大学×JETRO合同企画 産学協働人材育成シンポジウム 「東海地域のグローバル化を支える人材育成を目指して」	
28日		あいち地域づくり連携大学(第4回)	

月日	運営会議・委員会等	行事・活動	
12月	4日	第8回センター運営会議	地域連携事業「#Me too ムーブメントとメディアの関係」講演会とワークショップ
	8日		公開講座 第3回「紙の文化財と修復」
	12日		平成30年度 産×学連携モノづくり商談会
	15日		地域連携事業「『留学生的愛知ガイド』シンポジウム」
	26日		地域連携事業「生涯発達研究所公開講座『性虐待の早期発見と対応』」
1月	12日		知の探究講座全体発表会
	12日		公開講座 第4回「日本文学と紙」
	14日		地域連携事業「あなたの食習慣見直してみませんか～正しい食習慣の実践は健康づくりの第一目一番地～」
	15日	第9回センター運営会議・第6回産学連携推進室運営会議	
	22日		愛知県地域づくり活動フォーラム
	23日		第28回APU情報科学セミナー
	25日		地域連携事業「『虹の戦士』公演」
	28日～30日		地域連携事業「インドネシア語初級講座『はじめてのインドネシア語』」
	28日～30日		地域連携事業「インドネシア語初級講座『もっと知りたいインドネシア語』」
2月	6日～7日		フロンティア21エレクトロニクスショー2019出展
	6日～7日		ロボットシンポジウム2019名古屋出展
	7日	「知の探究講座」推進会議(第2回)	
	12日	第10回センター運営会議・第7回産学連携推進室運営会議	
	21日		第29回APU情報科学セミナー
	23日		地域連携事業「平成30年度第2回 愛知県立大学 世界史セミナー 近世ドイツの都市と市民の世界」
	26日		第22回APU情報科学トーク
3月	2日		地域連携事業「看護職者・医療関係職者のための医療安全セミナー」
	8日	第11回センター運営会議・第8回産学連携推進室運営会議	
	16日		地域連携事業「生涯発達研究所公開講座スウェーデンにおける「特別な権利」をもつ子どもたちのインクルーシブ保育」

### 3. 教員等による地域貢献

#### (1) 自治体等への委員及び講師派遣

##### 《自治体の審議会への委員推薦》

###### ○愛知県

- ・リニモ沿線地域づくり会議委員 松宮 朝（教育福祉学部社会福祉学科 准教授）

###### ○長久手市

- ・長久手市野外活動施設運営委員会委員 丸山 裕美子（日本文化学部歴史文化学科 教授）

##### 《自治体等への派遣及び紹介》

###### ○長久手市「長久手市・愛知県立大学連携講座」（長久手市くらし文化部生涯学習課）

本橋 裕美（日本文化学部国語国文学科 准教授）

『枕草子』が描く人々—中宮・貴公子・女房たち—（平成31年3月23日・30日実施）

###### ○春日井市「かすがい熟年大学」（春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課）

若松 伸哉（日本文化学部国語国文学科 准教授）

「太宰治作品を読む」（平成30年8月2日実施）

本橋 裕美（日本文化学部国語国文学科 准教授）

「国文学者からみた『かぐや姫』」（平成30年10月11日実施）

##### 《その他地域連携コーディネート及び連携事業》

- ・愛知県教育委員会（高大連携事業）
- ・愛知県生涯学習推進センター（公開講座情報の提供、生涯学習講座講師名簿への情報提供）
- ・愛知県振興部地域政策課地域整備グループ（リニモ沿線地域づくり会議への協力）
- ・愛知県振興部地域政策課地域振興グループ（連携事業の実施）
- ・愛知県振興部スポーツ振興課（あいちスポーツコミッション事務局）調整グループ（あいちスポーツコミッションへの参画）
- ・愛知県陶磁美術館（パートナーシップ事業）
- ・瀬戸商工会議所（パソコン講習会の実施）
- ・徳川美術館（大学メンバーシップへの参加）
- ・長久手市（大学連携推進協議会への参加、相互の事業の周知協力等）
- ・名古屋市教育委員会（大学連携懇談会への参加）
- ・豊田市（共催公開講座の実施）
- ・公益財団法人 あいち産業振興機構（あいち新事業活動促進連絡会議への参加）

##### 《カルチャーセンター講師》

###### ○中日文化センター

上川 通夫（日本文化学部歴史文化学科 教授）

「日本の歴史-中世社会の実像」（平成30年4月～平成31年3月）

伊藤 伸江（日本文化学部国語国文学科 教授）

「徒然草を読む」（平成30年4月～平成31年3月）

###### ○NHK文化センター

丸山 裕美子（日本文化学部歴史文化学科 教授）

「正倉院宝物が語る古代史」（平成30年10月～平成31年3月）

『万葉集』で古代へタイムトラベル」（平成31年3月7日）



久富木原 玲（愛知県立大学 学長）

「源氏物語の女君達 ～明石の君」（平成 31 年 3 月 2 日）

### ○朝日カルチャーセンター

愛知県立大学では、大学での教育研究の成果を県民や社会に対して還元するとともに、高度な要望や知的欲求など県民の多様なニーズに対応するため、朝日カルチャーセンターと提携講座を開催している。

〈平成 30 年度提携講座〉

#### 4月～6月

伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	百人一首歌語り—人麻呂編—
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう
日置雅子名誉教授	欧州歴史の分岐点～「ナントの勅令」と「血のメアリー時代」ドイツとヨーロッパの歴史⑩
伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門

#### 7月～9月

伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	百人一首歌語り—宮中編—
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう

#### 10月～12月

伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
日置雅子名誉教授	ドイツ 30 年戦争と帝国の死亡証明書
	ドイツとヨーロッパの歴史⑪
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	百人一首歌語り—猿丸大夫編—
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう

#### 1月～3月

伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	百人一首歌語り—貴公子編—
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう

## (2) 教員等による地域貢献の取組実績

### 《連携先：自治体、行政機関》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
愛知県教育委員会	堀尾 良弘 (教育福祉学部教育発達学科)	愛知県教員の資質向上に関する協議
愛知県総務部総務課行政改革推進グループ	神山 齊己 (情報科学部情報科学科)	行政改革の推進に向けた外部有識者としての公開ヒアリングへの出席及び関連組織や行政に関する事前調査活動
愛知県企画課・愛知県経営者協会	情報科学部	「IT系人材の育成拠点づくり」「企業と大学の高度人材を融合させる仕組みづくり」に関する県内大学への拡大を意識したパイロットプログラムの検討（企業と連携したPBL型学習プログラム、大学院生を対象とした長期インターンシッププログラムの試行実施）
愛知県産業労働部産業振興課次世代産業室次世代産業第二グループ	小栗 宏次 (情報科学部情報科学科)	「愛知県IoT推進ラボ」を円滑に運営するため愛知県IoT推進アドバイザーボード委員として検討を行う支援
愛知県史編さん委員会	大塚 英二 (日本文化学部長) 上川 通夫・丸山 裕美子・中西 啓太 (日本文化学部歴史文化学科)	愛知県史編さんにおける調査執筆協力
豊田市	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	新修豊田市史近代部会執筆協力
清須市教育委員会事務局教育部生涯学習課	上川 通夫 (日本文化学部歴史文化学科)	文化財講演会「中世仏教と地域社会ーこけら経と生活者の願いー」講演
清須市健康推進課・豊山町・岡崎市保健所	岡本 和士 (看護学部看護学科)	心の健康相談を実施
名古屋市環境局事業部作業課	下園 美保子 (看護学部看護学科)	住居の不良堆積物対策講演会の講師
豊山町	岡本 和士 (看護学部看護学科)	役場職員を対象とした「ゲートキーパー研修」を実施
豊川市・豊川保健所・長久手北中学校・尾張旭ロータリークラブ・春日井事務長懇話会及び看護部長懇話会	岡本 和士 (看護学部看護学科)	管理監督者や産業看護職、中学生、一般を対象に健康づくり、メンタルヘルス対策等の講演を実施
一宮市こども部保育課・小牧市こども未来部保育課	柴 邦代 (看護学部看護学科)	研修会において講師を務める。

あま市福祉部子育て支援課	清水 宣明 (看護学部看護学科)	研修会において講師を務める。
知立市、津島市	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	教養教育科目「地域に学ぶ」において両地域を学生と調査。地域の魅力とまちづくり・観光客誘致への提案を報告
岐阜県	上川 通夫 (日本文化学部歴史文化学科)	岐阜県古代・中世寺院跡総合調査検討協力
岐阜県環境生活部県民文化局文化伝承課記念物保護係	上川 通夫 (日本文化学部歴史文化学科)	岐阜県古代・中世寺院跡総合調査検討委員会の委員として、揖斐郡揖斐川町旧横蔵寺跡を視察し検討会に参加
三重県度会郡南伊勢町、愛知工業大学、岐阜聖徳学園大学	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	南伊勢町と連携し、「海から目線」の防災の検討するため、調査やワークショップを実施
長久手市国際交流協会	学生支援課国際交流室	長久手市民が本学留学生を短期間ホームステイ(無料)で受け入れ
海津市、木曾三川公園	学生支援課国際交流室	海津市と木曾三川公園主催の留学生バスツアーを実施。招待された県大の留学生が観光地の魅力をSNSで発信
愛知県図書館	清水 宣明 (看護学部看護学科)	リベラルアーツカフェ 第1回の講師
愛知県図書館	中島 茂 (日本文化学部歴史文化学科)	リベラルアーツカフェ 第3回の講師
長野県松本市立博物館分館 重要文化財馬場家住宅	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	馬場家所蔵文書の整理、デジタル化

### 《連携先：企業、NPO》

連携先	担当教員(所属)	取組概要
ジュンク堂池袋本店、立教大学	日本文化学部	「大名古屋フェア～なんでかぎょーさんあるでよ」ブックフェアにパネル出展、留学生的愛知ガイドパンフレットの配布、書籍紹介パンフレットの作成を実施
一般社団法人医療通訳者協会・神戸市看護大学	糸魚川 美樹 (外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)	シンポジストとして講演(医療通訳・コーディネーター・看護職における現任教育と協働の可能性 in 神戸)
名古屋市北区社会福祉協議会	下園 美保子 (看護学部看護学科)	地域福祉推進協議会研修会「住宅の不良堆積物における背景・要因について」の講師
公益財団法人日本知的障害者福祉協会	吉川 雅博 (教育福祉学部社会福祉学科)	実践報告・討議テーマの助言

春日井市高蔵寺地区社会福祉協議会	松岡 広子 (看護学部看護学科)	高齢者サロン事業の開催日にサロンに参加する高齢者への支援をボランティア(無償)で実施
NPO 法人アダージョちくさ	下園 美保子 (看護学部看護学科)	講演会「精神科デイケアおよび訪問支援統合化プログラム開発評価研究の概要」の講師
斎宮歴史博物館	本橋 裕美 (日本文化学部国語国文学科)	斎宮跡調査の研究指導
独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院	片岡 純・広瀬 会里 (看護学部看護学科)	研修における講師
一般社団法人全国専門学校情報教育協会	永井 昌寛 (情報科学部情報科学科)	文科省委託「専門学校における地域産業中核的人材養成事業」「情報通信技術に対応した取組みシステム開発技術者育成のモデルカリキュラム開発と実証事業」に係る実施委員会における意見・助言
独立行政法人愛知産業保健総合支援センター	岡本 和士 (看護学部看護学科)	疫学の基礎「産業看護職のための実践的疫学入門」研修会における講師
あいち医療通訳システム推進協議会(代表者会議・通訳養成専門会議)	小池 康弘・糸魚川 美樹 (外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻)	委員としての助言・通訳教育による医療通訳システムの推進を実施

#### 《連携先：その他》

連携先	担当教員(所属)	取組概要
2019年ピーストークデイ講演会実行委員会	久保田 貢 (教育福祉学部教育発達学科)	「語りつぐ戦争・戦後～若者の認識についてもふれながら～」と題し、アジア・太平洋戦争と、若者の戦争認識・憲法認識、わたしたちが何をどのように語りついでいくべきなのか、各地の戦争に関するモニュメントについてもふれながら講演
しんぶん赤旗学術文化部	久保田 貢 (教育福祉学部教育発達学科)	「『建国記念の日』を考える」と題して寄稿。「建国記念の日」に関する諸問題は、現代の政治、教育と密接につながっていることを論じた。
愛知県民主医療機関連合会	久保田 貢 (教育福祉学部教育発達学科)	愛知県民医連新入職員研修において民医連職員として平和について考える意味について、愛知県の事例をふまえて講演
春日井9条の会	久保田 貢 (教育福祉学部教育発達学科)	「憲法九条 平和のつどい2018」において、「沖縄、そして憲法」講演

#### 4. 公開講座 (1) 学術講演会

##### 平成 30 年度 学術講演会 実施結果

(日本文化学部学術講演会)

1. 講演名：正倉院の紙
2. 開催日時：平成 30 年 10 月 13 日（土）13：30～15：30
3. 会場：長久手キャンパス S 棟 S201 教室
4. 講師：杉本 一樹 氏（前宮内庁正倉院事務所長）
5. プロローグ：「サマルカンド紙への道」柴崎 幸次 氏（愛知県立芸術大学美術学部 教授）
6. 参加者数：約 160 名(一般・学生・教職員)

【丸山教授による趣旨説明】



【理事長の挨拶】



【柴崎教授によるプロローグ】



【杉本氏の講演】



【講演の様子】



【学長の挨拶】



## (2) 公開講座

### 平成 30 年度 公開講座 実施結果

1. 講座名：紙の道の文化史—正倉院からサマルカンドまで—
2. 開催日時：第1回 10月27日(土)、第2回 11月24日(土)  
第3回 12月8日(土)、第4回 1月12日(土)
3. 開催場所：長久手キャンパス S棟 S101 教室
4. 受講者数：144名 (一般94名 学生50名)

#### <講座内容>

- 第1回「紙の発生とその伝播」 受講者数 87名 (一般と学生)

タイトル	講師
紙の発生と伝播について	小島 浩之 氏 (東京大学大学院講師)
シルクロードの文字と文化	吉池 孝一 氏 (愛知県立大学外国語学部教授)



- 第2回「紙の芸術と歴史・文化」 受講者数 91名 (一般と学生)

タイトル	講師
平安時代の紙の芸術	四辻 秀紀 氏 (徳川美術館学芸部長)
日本古代の紙の生産	丸山 裕美子 氏 (愛知県立大学日本文化学部教授)



○第3回「紙の文化財と修復」 受講者数 81名 (一般と学生)

タイトル	講師
屏風・掛け軸・巻物 —洛中洛外図・マリア十五玄義図・中世の古文書—	小島 道裕 氏 (国立歴史民俗博物館教授)
紙の使い方—日本画と修復—	阪野 智啓 氏 (愛知県立芸術大学美術学部准教授)



○第4回「日本文学と紙」 受講者数 105名 (一般と学生)

タイトル	講師
王朝文学と紙の文化	河添 房江 氏 (東京学芸大学教授)
近世の書物文化—俗文学の写本と版本	三宅 宏幸 氏 (愛知県立大学日本文学学部准教授)



【会場の様子】



【ポスター】



【チラシ】



### (3) OB・OG教員による講座「県大アゲイン」

平成30年度 公開講座「県大アゲイン」 実施結果

1. 講座名：公開講座「県大アゲイン」
2. 日時：第1回 6月17日（日） 第2回 7月1日（日）  
第3回 7月15日（日） 第4回 8月19日（日）（台風の影響で7月29日から延期）  
すべて10:30～12:00
3. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
4. 参加者数：75名（第1回61名 第2回52名 第3回49名 第4回32名 延べ194名）

講座内容・講師名

○第1回：受講者数 61名

テーマ	講師
人間の発達と尊厳 —介護をしながら「人間の幸福」について考える	坪井 由実氏（教育福祉学部教育発達学科） 2009年4月から2016年3月まで在職



○第2回：受講者数 52名

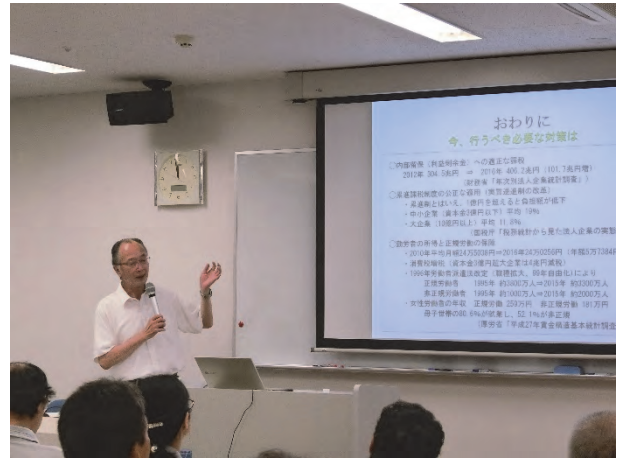
テーマ	講師
スペイン語の旅路への旅行き	堀田 英夫氏（外国語学部ヨーロッパ学科） 1979年10月から2015年3月まで在職





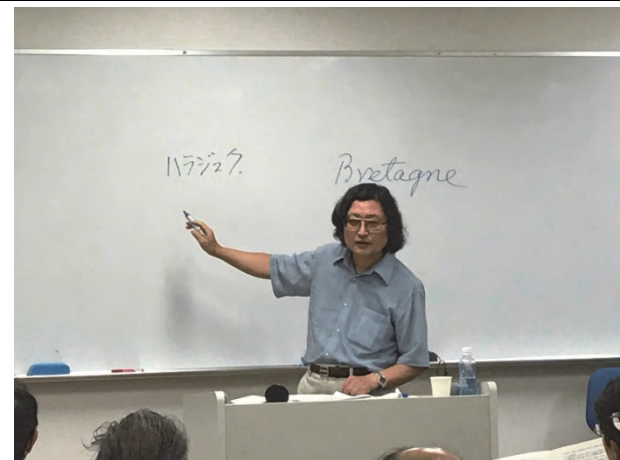
○第3回 : 受講者数 49名

テーマ	講師
子どもの貧困に向き合う	望月 彰氏 (教育福祉学部教育発達学科) 2010年10月から2018年3月まで在職



○第4回 : 受講者数 32名

テーマ	講師
グローバル化の今日	草野 昭一氏 (外国語学部国際関係学科) 2009年4月から2018年3月まで在職



○センター長挨拶



○チラシ



## (4) 地域連携事業

## 平成 30 年度実施 地域連携事業リスト

NO.	事業名	事業種別	実施日	頁数
1	OAH (米国アメリカ史学会) / JAAS (日本アメリカ学会) 研究者短期招聘プログラム・愛知県立大学外国語学部英米学科公開講演会 (助成: 日米友好基金) "America's Old Northwest and Its Imperial Histories." (アメリカ旧北西部領土とその帝国史)	共催	6/13	22
2	在来の資源を活かした環境保全型の地域おこし～ベトナムの事例から	共催	6/21	23
3	「あなたの『ココロ』、いつも快適ですか」 ～ストレス社会の中で暮らすための処方箋～	主催	6/24	24
4	公開講演会「世界を歩くアフリカ人ジャーナリスト／日本人文化人類学者－アフリカ、ヨーロッパ、日本－」	共催	6/26	25
5	スウェーデンの保育 2018	後援	7/3	26
6	公開講演会「森鷗外と木下杢太郎をつなぐもの —鷗外原稿の筆写から浮かび上がる敬愛の念」	主催	7/7	27
7	モリコロパーク夏まつり (ロボット展示)	主催	7/14	28
8	和装本講座	主催	7/18	29
9	公開講演会「認知症サポーター養成講座」	主催	7/18 ・25	30
10	中東の紛争を考える：宗教戦争か、石油をめぐる争いか	共催	7/28	31
11	公開セミナー「文字が紡いだ大航海時代」	共催	8/1	32
12	英語で教える英語の授業	主催	8/19	33
13	国際 HAIKU プロジェクト：実践編 —実際に俳句をつくってみよう！	共催	8/20	34
☆14	豊田市共催公開講座「とっさの英会話、とっさの異文化マナー」	共催	8/26	64
15	愛知県立大学 スクールソーシャルワーク研修	共催	8/27 ～30	35
16	共生社会の時代を生きる—教育と福祉はどう支援できるのか— 第1回 異文化介護を考える	共催	9/1	36
17	タンザニアの生活・文化	共催	10/2	37
18	講演と対話：スペイン・カタルーニャ問題の要因と現状	共催	10/4	38
☆19	豊田市共催公開講座「比較君主制論：世界史のなかの日本皇室」	共催	10/5・ 11/2	64
20	共生社会の時代を生きる—教育と福祉はどう支援できるのか— 第2回 若者と居場所をつくる 日欧ユースワークの現場より 第3回 映画『さとにきたらええやん』自主上映会及び監督講演	共催	10/12 11/23	39
☆21	豊田市共催公開講座「あなたの『ココロ』、いつも快適ですか」 ～ストレス社会の中で暮らすための処方箋～	共催	10/14	64

☆：豊田市との共催事業

NO.	事業名	事業種別	実施日	頁数
22	「世界展開する海外日本研究者に学ぶ」シンポジウム 「連動するアジア・日本・愛知—アジア太平洋戦争と知識人」	共催	10/17	40
23	第12回社会調査インターカレッジ発表会	共催	10/20	41
24	イスラームの発展の歴史を考える：宗教と文明の間から	共催	10/23	42
25	海外で日本人女性が働く時のジェンダーコミュニケーション ：インドと米国の場合	主催	10/24	43
26	マリネラを踊ってみよう！	共催	10/26	44
27	愛知県立大学国際関係学科「旅の写真展」	共催	10/30 ～11/6	45
28	平成30年度名古屋・東海地区外務省セミナー「学生と語る」	共催	10/31	46
29	タイトル不明の古文書の謎を解く～禁門の変と火災絵図～	主催	11/3	47
30	インドネシア現地経済事情講習会	主催	11/9	48
★31	平成30年度第1回 愛知県立大学 世界史セミナー 「米国奴隷主国家論から『木綿の帝国—その世界史』へ」	共催	11/24	60
32	「#Me too ムーブメントとメディアの関係」講演会とワークショップ	後援	12/4	49
33	「留学生的愛知ガイド」シンポジウム	共催	12/15	50
34	生涯発達研究所公開講座「性虐待の早期発見と対応」	協力	12/26	51
35	あなたの食習慣見直してみませんか ～正しい食習慣の実践は健康づくりの一丁目一番地～	主催	1/14	52
36	「虹の戦士」公演	共催	1/25	53
37	インドネシア語初級講座「はじめてのインドネシア語」	主催	1/28	54
38	インドネシア語中級講座「もっと知りたいインドネシア語」	主催	～31	54
★39	平成30年度第2回愛知県立大学 世界史セミナー 「近世ドイツの都市と市民の世界」	共催	2/23	61
40	看護職者・医療関係職者のための医療安全セミナー	共催	3/2	55
41	生涯発達研究所公開講座スウェーデンにおける「特別な権利」をもつ子どもたちのインクルーシブ保育	協力	3/16	56

★：高大連携事業

事業種別集計表

講座種別	件数
主催	12
共催	25
協力	2
後援	2
事業件数合計	41

(単位：件)

## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果①

1. 事業名称：OAH（米国アメリカ史学会）/JAAS（日本アメリカ学会）研究者短期招聘プログラム・愛知県立大学外国語学部英米学科公開講演会（助成：日米友好基金）  
“America’s Old Northwest and Its Imperial Histories.”  
（アメリカ旧北西部領土とその帝国史）
2. 事業種別：共催
3. 申請者：久田 由佳子（愛知県立大学外国語学部英米学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学外国語学部英米学科
5. 開催日時：平成 30 年 6 月 13 日（水） 13：00～14：30
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S 棟 S101 教室
7. 講師：Bethel Saler 氏（Haverford College, Pennsylvania, USA 准教授）
8. 参加者数：81 名（一般・学生）

【講演の様子】



【講演の様子】



【質疑応答の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果②

1. 事業名称：在来の資源を活かした環境保全型の地域おこし～ベトナムの事例から
2. 事業種別：共催
3. 申請者：矢野 順子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：平成 30 年 6 月 21 日（木） 10：30～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：伊能 まゆ 氏（Seed to Table）
8. 参加者数：101 名（一般・学生）

【講師紹介の様子】



【講演の様子】



【講演の様子】



【質疑応答の様子】



平成30年度 地域連携事業 実施結果③

1. 事業名称：「あなたの『ココロ』、いつも快適ですか」  
～ストレス社会の中で暮らすための処方箋～
2. 事業種別：主催
3. 申請者：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成30年6月24日（日） 13：30～15：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
8. 参加者数：38名（一般）

【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

あなたの「ココロ」いつも快適ですか？  
～ストレス社会の中で暮らすための処方箋～

ストレスを上手に解消し、常にこう快適に過ごせることを目的に、心のメンテナンスの必要性やその方法等について具体例をお示ししながらお話しします。

日時 平成30年6月24日（日）  
13:30～15:00（受付開始13:00-）

場所 愛知県立大学サテライトキャンパス  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
愛知県産業労働センター「ウイングあいち」15階

講師 愛知県立大学看護学部 公衆衛生学  
岡本 和士 教授

■ 募集期間 | 平成30年6月20日（水）まで 先着80名/入場無料  
■ 申込方法 | いずれかの方法でお申込みください。

① メールまたは住復はがき  
講演会名、氏名（ふりがな）、住所、電話番号を明記し、以下の問い合わせ先までお送りください。  
住復はがきの場合は、返信先住所を必ず記載してください。

② 愛知県立大学 地域連携センターWeb申込みシステム  
<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>

【問い合わせ】  
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ畑1522番3  
メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

【講演の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果④

1. 事業名称：公開講演会「世界を歩くアフリカ人ジャーナリスト／日本人文化人類学者  
－アフリカ、ヨーロッパ、日本－」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：亀井 伸孝（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 協力：愛知県立大学外国語学部アジア・新興国プログラム
6. 開催日時：平成 30 年 6 月 26 日（火） 12：50～14：20
7. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス B 棟 B208 教室
8. 講師：ウマルル・バリール 氏（在仏アメリカ大使館 広報担当）  
阿毛 香絵 氏（フランス社会科学高等研究院 研究員）
9. 参加者数：42 名（一般・学生・教員）

### 【講演の様子】



### 【質疑応答の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑤

1. 事業名称：スウェーデンの保育 2018
2. 事業種別：後援
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
5. 開催日時：平成 30 年 7 月 3 日（火） 10：30～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：ウェンドラー由紀子 氏（スウェーデンの就学前学校 教師）
8. 参加者数：5 名（一般・学生・教員）

【講師紹介の様子】



【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 生涯発達研究所 2018年度 公開特別授業

# スウェーデンの保育 2018

近年の保育・教育の動向と実践

話題提供：ウェンドラー由紀子 さん

7月3日（火） 10：30～12：00

学術文化交流センター2階 小ホール



日本で育ち、現在スウェーデンの就学前学校に勤務しているウェンドラー由紀子さんに、スウェーデンの保育についてお話をいただきます。今、世界の保育の流れとしては、子どもたちの興味に基づいたプロジェクト的な活動を重視する方向にあります。今回は、スウェーデンにおける最近の保育・教育の kurikulum 改正等の動向とその実践について、みなさんと討論をしながら、教育的ドキュメンテーションや IT を活用したプロジェクト活動等について考えていきます。

どなたでも参加できます  
コーディネーター：山本理絵（教育発達学科）

本企画は、日本学術振興会・科学研究費助成による研究（山本理絵代表）の一環です。教育発達学科専門科目「教育発達学演習」（担当：山本理絵）の授業として行われます。



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑥

1. 事業名称：公開講演会「森鷗外と木下杢太郎をつなぐもの  
—鷗外原稿の筆写から浮かび上がる敬愛の念—
2. 事業種別：主催
3. 申請者：宮崎 真素美（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学日本文化学部、不安と生の研究会、地域連携センター
5. 共催：愛知県立大学長久手キャンパス図書館
6. 開催日時：平成 30 年 7 月 7 日（土）14：00～15：30
7. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S 棟 S101 教室
8. 講師：中島 国彦 氏（早稲田大学名誉教授・日本近代文学館専務理事）
9. 参加者数：120 名（学生・一般）

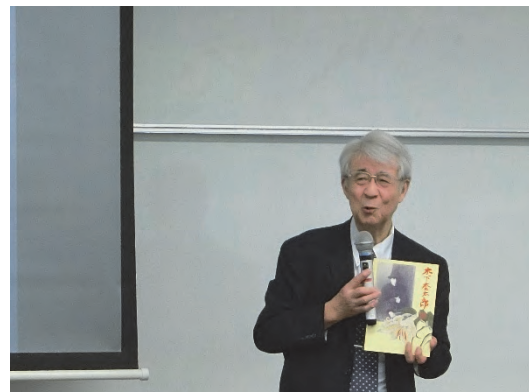
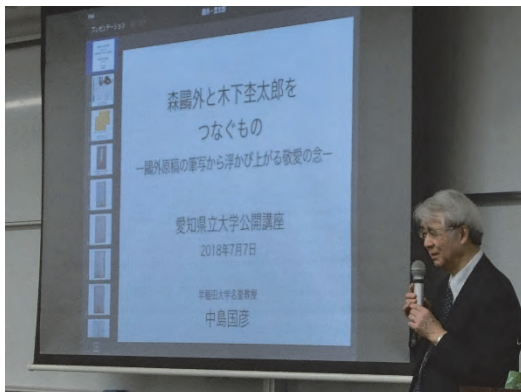
【司会の宮崎教授による企画説明】



【大塚学部長のあいさつ】



【講演の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑦

1. 事業名称：モリコロパーク夏まつり（ロボット展示）
2. 事業種別：主催
3. 申請者：小林 邦和（愛知県立大学情報科学部情報科学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 30 年 7 月 14 日（土） 13：30～17：00
6. 会場：愛・地球博記念公園 地球市民交流センター 体験学習室 1
7. 参加者数：約 200 名（一般）

### 【展示の様子】



ロボット魚釣り



ロボット演劇



ロボットすごろく



ロボットクイズ



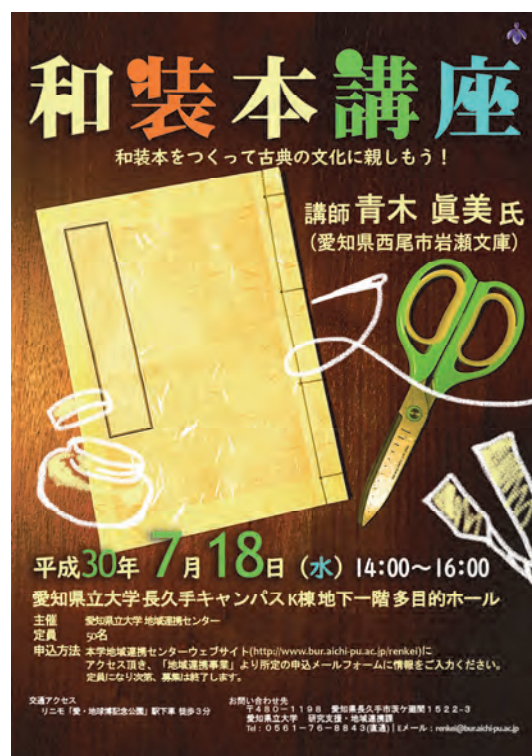
## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑧

1. 事業名称：和装本講座
2. 事業種別：主催
3. 申請者：中根 千絵（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 30 年 7 月 18 日（水） 14：00～16：30
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：青木 眞美 氏（西尾市岩瀬文庫 学芸員）
8. 参加者数：41 名（一般・学生・南山大学教員及び学生）

【講師紹介の様子】



【チラシ】



【講座の様子】



平成30年度 地域連携事業 実施結果⑨

1. 事業名称：公開講演会「認知症サポーター養成講座」
2. 事業種別：主催
3. 申請者：宇都宮 みのり（地域連携センター長）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成30年7月18日（水）・25日（水） 12:50～14:20
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス B棟 B207教室
7. 講師：長久手市社会福祉協議会職員2名 キャラバンメイト5名
8. 参加者数：7月18日 43名 7月25日 65名（一般・学生・教職員）

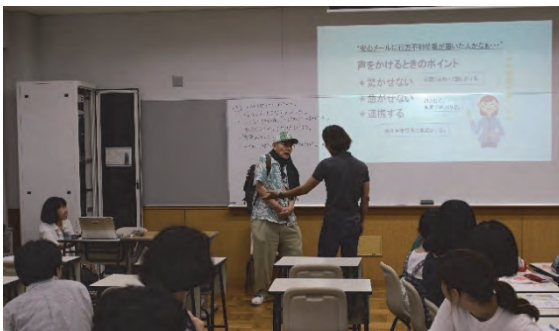
【講演の様子】



【認知症介護体験談】



【体験の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

**認知症サポーター養成講座開催**

日時 平成30年7月18日（水）12:50-14:20  
平成30年7月25日（水）12:50-14:20

場所 愛知県立大学 長久手キャンパス B207教室

講師 長久手市社会福祉協議会 キャラバンメイト

- 募集期間 | 平成30年7月13日（金）まで 先着10名/入場無料
- 申込方法 | 専用メールアドレス([renkei@bur.aichi-pu.ac.jp](mailto:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp))宛に以下の内容を記載してお送りください。
  - ① タイトル「認知症サポーター養成講座申込」
  - ② 氏名（ふりがな）
  - ③ 連絡先 E-Mailアドレス
  - ④ 参加日（7月18日もしくは25日）
 ※当日は公共交通機関をご利用ください。

【問い合わせ先】  
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ畑1522番3  
メール: [renkei@bur.aichi-pu.ac.jp](mailto:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp)

## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑩

1. 事業名称：「中東の紛争を考える：宗教戦争か、石油をめぐる争いか」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：白谷 望（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科フランス語圏専攻 講師）
4. 主催：愛知県立大学外国語学部
5. 開催日時：平成 30 年 7 月 28 日（土） 10：30～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス H 棟 H005
7. 講師：村上 拓哉 氏（公益財団法人中東調査会協力研究員・  
元在オマーン日本国大使館専門調査員）
8. 参加者数：42 名（一般・学生・教員）

【講師紹介の様子】



【講演の様子】



【質疑応答の様子】



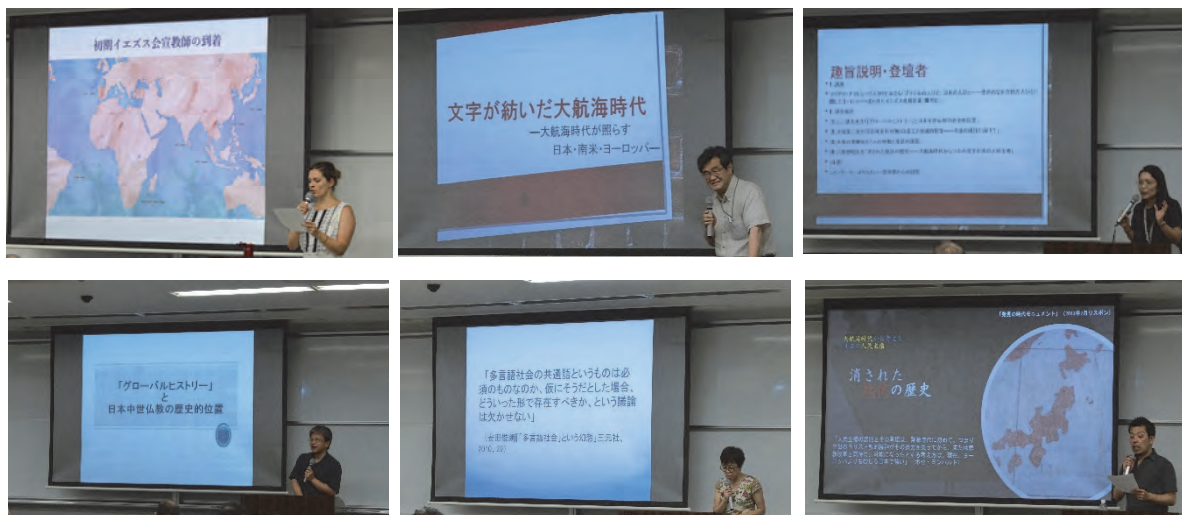
【チラシ】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑪

1. 事業名称：公開セミナー「文字が紡いだ大航海時代」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：久保 蘭 愛（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学文字文化財研究所
5. 開催日時：平成 30 年 7 月 31 日（火） 13：30～16：30
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S 棟 S101 教室
7. 講師：マリアナ・アマビレ・ボスカリオル  
 （新リスボン大学人文科学センター 研究員）  
 大塚 英二（日本文化学部歴史文化学科 教授）  
 上川 通夫（日本文化学部歴史文化学科 教授）  
 川畑 博昭（日本文化学部歴史文化学科 准教授）  
 糸魚川 美樹（外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 准教授）
8. コメンテーター：本橋 裕美（日本文化学部国語国文学科 准教授）  
 久保 蘭 愛（日本文化学部国語国文学科 准教授）
9. 参加者数：75 名（一般・学生・教員）

### 【講演の様子】



### 【コメント・質疑応答の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑫

1. 事業名称：英語で教える英語の授業
2. 事業種別：主催
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 30 年 8 月 19 日（日） 10：00～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 文化交流室 A
7. 参加者数：16 名（一般）

### 【講義の様子】



### 【ワークショップの様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑬

1. 事業名称：国際 HAIKU プロジェクト：実践編—実際に俳句をつくってみよう！
2. 事業種別：共催
3. 申請者：久保 蘭 愛（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学文字文化財研究所
5. 開催日時：平成 30 年 8 月 20 日（月） 13：30～16：30
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパスK棟 多目的ホール
7. 講師：清水 京子 氏  
（俳句結社「耕・kō」同人、俳人協会会員、国際俳句交流協会会員）
8. 参加者数：18 名（一般・学生・教員）

【学部長挨拶】



【講師紹介の様子】



【講演の様子】





## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑭

1. 事業名称：愛知県立大学 スクールソーシャルワーク研修
2. 事業種別：共催
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学生涯発達研究所
5. 開催日時：平成 30 年 8 月 27 日（月）～8 月 30 日（木）
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス G 棟 G002 教室
7. 参加者数：37 名（一般 35 名・学生 2 名）

【研修の様子】



【模擬ケース会議の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑮

1. 事業名称：共生社会の時代を生きる—教育と福祉はどう支援できるのか—  
第1回 異文化介護を考える
2. 事業種別：共催
3. 申請者：橋本 明（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 教授）
4. 主催：TSM（多文化ソーシャル・ムーブメント）、外国人高齢者と介護との橋渡しプロジェクト、愛知県立大学生涯発達研究所・多文化共生研究所
5. 開催日時：平成 30 年 9 月 1 日（土） 13：00～16：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：木下 貴雄 氏（外国人高齢者と介護との橋渡しプロジェクト）  
朝倉 美江 氏（金城学院大学）  
藤井 克子 氏（愛知県高齢者生活共同組合）  
各務 元浩 氏（愛知県・県民文化部社会活動推進課）
8. 参加者数：50 名（一般）

### 【講演の様子】



### 【ディスカッションの様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑯

1. 事業名称：タンザニアの生活・文化
2. 事業種別：共催
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 2 日（火） 10：30～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：アレックス・マキコティ 氏（米国ワイリー大学 准教授）
8. 参加者数：講演 93 名（一般・学生・教職員）  
ワークショップ 65 名（一般・学生）

### 【講座の様子】



### 【ワークショップの様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑱

1. 事業名称：講演と対話：スペイン・カタルーニャ問題の要因と現状
2. 事業種別：共催
3. 申請者：奥野 良知  
(愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 教授)
4. 主催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 4 日 (木) 16:10~17:40
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 小ホール
7. 講師：アドリアー・アルジーナ氏  
(カタルーニャ中央大学 准教授・カタルーニャ国民会議書記)
8. 参加者数：60 名 (一般・学生・教職員)

【講座の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

### スペイン・カタルーニャ問題の 要因と現状



日時 平成30年10月4日(木)  
16:10~17:40(受付開始16:00~)

場所 愛知県立大学 長久手キャンパス  
学術文化交流センター 小ホール

講師 カタルーニャ中央大学准教授  
カタルーニャ国民会議書記  
アドリアー・アルジーナ氏

※ 無料・申込み不要



2017年10月1日、スペイン北東部に位置するカタルーニャ州で、スペインからの分離独立の是非を問う住民投票が行われ、独立が宣言された。前1年が経過し、現在の政治情勢と経済状況を明らかにし、問題の要因を探る。

【問い合わせ】  
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ島1522番3  
メール: renkei@bur.aichi-u.ac.jp

平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑩

1. 事業名称：共生社会の時代を生きる—教育と福祉はどう支援できるのか—  
 第 2 回 若者と居場所をつくる 日欧ユースワークの現場より  
 第 3 回 映画『さとにきたらええやん』自主上映会及び監督講演
2. 事業種別：共催
3. 申請者：橋本 明（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学生涯発達研究所
5. 開催日時：第 2 回 平成 30 年 10 月 12 日（金） 16：10～17：40  
 第 3 回 平成 30 年 11 月 23 日（金） 13：30～16：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：第 2 回 平塚 眞樹 氏（法政大学教授・総長室長）  
 第 3 回 重江 良樹 氏（『さとにきたらええやん』監督・撮影）
8. 参加者数：第 2 回 56 名（一般・学生） 第 3 回 77 名（一般・学生）

【第 2 回 講演の様子】



【第 3 回 講演の様子】



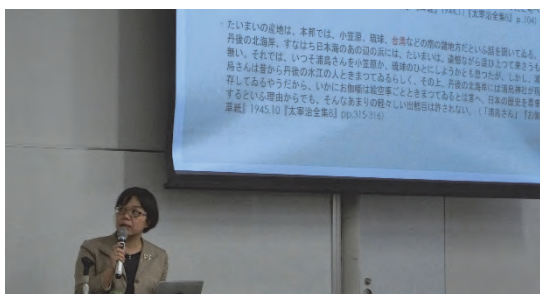
【第 2 回 チラシ】

【第 3 回 チラシ】

平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑱

1. 事業名称：「世界展開する海外日本研究者に学ぶ」シンポジウム  
「連動するアジア・日本・愛知—アジア太平洋戦争と知識人」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：若松 伸哉（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学日本文化学部
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 17 日（火） 14：00～16：15
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S 棟 S101 教室
7. 発表者：頼雲荘 氏（台湾・東呉大学）  
ヨース・ジョエル 氏（高知県立大学）
8. コメンテーター：山下 達治 氏（あいち文学フォーラム）
9. 参加者数：180 名（一般・学生・教員）

【頼雲荘氏の発表】



【ヨース・ジョエル氏の発表】



【討議の様子】



【チラシ】

「世界展開する海外日本研究者に学ぶ」シンポジウム

連動するアジア・日本・愛知  
—アジア太平洋戦争と知識人—

【発表】  
頼雲荘 氏（東呉大学）：太平洋と台湾作家の戦中戦後  
ヨース・ジョエル 氏（高知県立大学）：丸山眞男とふりかえる不自由  
—「日本からの自由」と「日本への自由」の可能性—

【コメント】  
山下達治 氏（あいち文学フォーラム）

日時：平成 30 年 10 月 17 日（水） 14：00～16：15  
場所：愛知県立大学 S 棟 S201 教室（事前申込不要・参加費無料）

主催：愛知県立大学日本文化学部  
共催：愛知県立大学地域連携センター

お問い合わせ  
愛知県立大学 学術情報部研究支援・地域連携課  
〒480-1198  
愛知県長久手市常盤 1522-3  
Tel:0561-79-4843  
e-mail:ren\_kai@bu.aichi-u.ac.jp

【全体の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑩

1. 事業名称：第 12 回社会調査インターカレッジ発表会
2. 事業種別：共催
3. 申請者：松宮 朝（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 准教授）
4. 主催：東海社会学会
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 19 日（土）10：00～16：30
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 学術文化交流センター
7. 参加者数：148 名（一般 17 名・愛知県立大学教員学生 9 名・他大学教員・学生 122 名）

### 【報告の様子】



### 【チラシ】

第12回  
**社会調査インターカレッジ発表会**  
2018年10月20日(土)11:00~16:35  
会場:愛知県立大学 長久手キャンパス 学術文化交流センター  
※リノモ(東郷丘緑地)「愛・地球博記念公園」下車  
(ご来場の方は公共交通機関をご利用下さい)

- ◆共催主催(参加校):愛知県立大学(幹事校)  
愛知大学/岐阜大学/特異文化芸術大学/南山大学(協賛大学)/  
中京大学/名古屋大学/名古屋工業大学
- ◆共催:東海社会学会
- ◆後援:愛知教育委員会/愛知県私学協会/名古屋教育委員会/  
岐阜教育委員会/岐阜県立大学協会/特異文化芸術協会/  
社会調査協会
- ◆問い合わせ先  
愛知県立大学 日本語学部 前戸研究室  
Mail: [shirayama@u-aizu.ac.jp](mailto:shirayama@u-aizu.ac.jp)



---

**社会調査インターカレッジ発表会 プログラム**

<p><b>第1部(11:00~13:30)</b></p> <p>◆大会開会(11:00~11:30) *愛知県の教育と地域連携に関する調査・実践の成果を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p> <p>◆基壇講演(11:30~12:00) *「社会調査の活用」をテーマに、社会調査の活用に関する実践事例を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p> <p>◆基壇講演(12:00~12:30) *「社会調査の活用」をテーマに、社会調査の活用に関する実践事例を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p> <p>◆基壇講演(12:30~13:00) *「社会調査の活用」をテーマに、社会調査の活用に関する実践事例を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p>	<p><b>第2部(14:30~16:35)</b></p> <p>◆大会閉会(14:30~15:00) *愛知県の教育と地域連携に関する調査・実践の成果を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p> <p>◆基壇講演(15:00~15:30) *「社会調査の活用」をテーマに、社会調査の活用に関する実践事例を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p> <p>◆基壇講演(15:30~16:00) *「社会調査の活用」をテーマに、社会調査の活用に関する実践事例を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p> <p>◆基壇講演(16:00~16:30) *「社会調査の活用」をテーマに、社会調査の活用に関する実践事例を発表し、その中から一歩 を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。*</p>
---	---

**※ポスター発表(収蔵スペース) コアタイム(14:00~14:30)**

\*愛知県の教育と地域連携に関する調査・実践の成果を発表し、その中から一歩  
を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。\*

\*愛知県の教育と地域連携に関する調査・実践の成果を発表し、その中から一歩  
を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。\*

\*愛知県の教育と地域連携に関する調査・実践の成果を発表し、その中から一歩  
を踏み出すことで、社会調査の重要性を再認識する。\*

平成 30 年度 地域連携事業 実施結果①

1. 事業名称：「イスラームの発展の歴史を考える：宗教と文明の間から」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：白谷 望（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科フランス語圏専攻 講師）
4. 主催：愛知県立大学外国語学部
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 23 日（火） 10：30～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス H 棟 H005 教室
7. 講師：私市 正年 氏（上智大学 名誉教授）
8. 参加者数：101 名（一般・学生・教員）

【講演の様子】



【質疑応答の様子】



【チラシ】





平成 30 年度 地域連携事業 実施結果②

1. 事業名称：「海外で日本人女性が働く時のジェンダーコミュニケーション  
：インドと米国の場合」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 24 日（水）講演 8：50～10：20  
ワークショップ 10：30～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：榎木 美樹 氏  
（名古屋市立大学大学院人間文化研究科・人文社会学部 准教授）
8. 参加者数：講演 76 名（学生・一般 60 名・名市大学生 16 名）  
ワークショップ 72 名（学生・一般 56 名・名市大学生 16 名）

【講師紹介の様子】



【チラシ】



【講演の様子】



【講演の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑬

1. 事業名称：「マリネラを踊ってみよう！」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：谷口 智子  
(愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 准教授)
4. 主催：愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 26 日 (金) 8:50~10:20
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス L 棟 講堂
7. 講師：ロサ・エスペランザ・オルベゴソ・今村氏、ほか 2 名
8. 参加者数：47 名 (一般・学生・教員)

【チャンピオン実演の様子】



【体験の様子】



【チラシ】

**マリネラを踊ってみよう!**

ペルーの国民的伝統舞踊で、  
ブラジルのサンバ・アルゼンチンのタンゴに並ぶ  
“南米三大ダンス”の一つであるマリネラ・ダンス。  
ペルー先住民の音楽や舞踊・征服者スペイン人の楽器や衣装・  
アフリカ系奴隷のリズムが融合して生まれた  
まさに“混血”の舞踊について、愛知県立大学で学んでみませんか？  
本場ペルーより講師をお招きし、  
マリネラ・ダンスについての講義と演舞、参加型の舞踊指導を行います。

日時：2018年10月26日(金) 8:50 ~ 10:20  
場所：愛知県立大学 長久手キャンパス 講堂  
申し込み：不要  
参加費：無料

お問い合わせ：  
愛知県立大学 多文化共生研究所 (担当：阿部)  
0561-76-8824 / tabunka@for.aichi-pu.ac.jp

公演：CLUB LIBRERO 名古屋公演  
主催：愛知県立大学 ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻  
共催：愛知県立大学 多文化共生研究所  
愛知県立大学 国際交流センター

※地下鉄「瀬が丘」駅から八幡行エレベーター(東側改札)約12分  
「愛・地球博記念公園」駅下車 北へ徒歩5分  
※愛知県立大学「八里」駅から行けるエレベーター(東側改札)約12分  
「愛・地球博記念公園」駅下車 北へ徒歩5分

## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑭

1. 事業名称：愛知県立大学国際関係学科「旅の写真展」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：亀井 伸孝（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学国際関係学科「旅の写真展」実行委員会
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 30 日（火）～11 月 6 日（火）
6. 会場：イオンモール長久手 駅前棟 1 階・2 階
7. 参加者数：約 10,000 名（一般）

※イオンモール長久手の 1 週間の駅前棟通行者約 5 万人の約 1/5 が観覧したと仮定

【準備の様子】



【チラシ】

**愛知県立大学国際関係学科**  
**旅の写真展**

2018 年 10 月 30 日（火）～11 月 6 日（火）  
（期間中は 10 時～22 時展示、最終日は 16 時まで）  
イオンモール長久手「駅前棟」1 階および 2 階

愛知県立大学外国語学部国際関係学科は、2008 年の発足以来、留学や海外調査などで多くの学生たちが世界に送り出してきました。学科の特色ある取り組みとして、毎年秋に「旅の写真展」を開催しています。これまでの出展写真枚数は 624 点を数え、撮影地は世界 75 の国・地域に及びます。

今年、発足 10 年目を迎えたことをきっかけに、世界に飛び立つ学科の学生や卒業生、教員が撮影した旅の写真の展示会を、イオンモール長久手で開催します。

日本国内各地の地、アジア、アフリカ、ヨーロッパ、北米、中南米、オセアニアのすべての地域を網羅する、31 の国・地域の美しい自然、文化、歴史の紹介。計 118 点の写真でご紹介します。学生たちの写真とともに、長久手で世界一層旅行をお楽しみください。【参加無料】

学生の撮影地 (31 国・地域)

主催：愛知県立大学国際関係学科「旅の写真展」実行委員会／共催：知地域連携センター  
お問い合わせ先：renkei@air.alchi-cu.ac.jp

【展示の様子】



## 平成30年度 地域連携事業 実施結果⑮

1. 事業名称：平成30年度名古屋・東海地区外務省セミナー「学生と語る」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：今野 元（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科ドイツ語圏専攻 教授）
4. 主催：平成30年度名古屋・東海地区外務省セミナー「学生と語る」実行委員会
5. 共催：外務省
6. 開催日時：平成30年10月31日（水） 14：00～17：00
7. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S棟 S201 教室・B棟 B102～B105 教室
8. 講師：田口 精一郎 氏（欧州局政策課 課長）
9. 参加者数：約120名（一般5名・学生61名・他大学学生54名）

【今野先生による開会挨拶の様子】



【外務省による開会挨拶の様子】



【学生委員会委員長の開会挨拶の様子】



【チラシ】

外務省セミナー  
平成30年度 「学生と語る」

主催：平成30年度名古屋・東海地区外務省セミナー「学生と語る」実行委員会  
共催：外務省、愛知県立大学地域連携センター  
参加大学：愛知県立大学、静岡県立大学、名古屋外国語大学、名古屋市立大学、南山大学

開催日 | 2018年10月31日（水）14:00～18:00（懇親会を含む）

会場 | 愛知県立大学長久手キャンパスS棟およびB棟

参加費無料

当日スケジュール  
14:00～15:10 開会・基調講演  
15:30～17:00 分科会  
17:15～18:00 懇親会

基調講演 14:10～15:10 @S201（特別講義室）

「EUの変容と日本の対応」 講師：欧州局政策課長

分科会  
外交官の素養・素質と勤務形態／サイバーセキュリティ／  
日中関係／T I C A D V Eに向けて－日本のアフリカ外交－

お申し込み方法

右記のQRコードからアクセスし、フォームに必要事項をご記入の上、参加申し込みをお願いします。  
事前参加申込締め切り 10月24日（水）  
当日参加も可能ですが、事前申し込みにご協力下さい。

お問い合わせ [hkanno@for.aichi-pu.ac.jp](mailto:hkanno@for.aichi-pu.ac.jp)（愛知県立大学外国語学部教授 今野元）

【講演会の様子】



## 平成30年度 地域連携事業 実施結果⑯

1. 事業名称：講演・岸田幸大氏  
「タイトル不明の古文書の謎を解く～禁門の変と火災絵図～」
2. 事業種別：主催
3. 申請者：中根 千絵（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成30年11月3日（土） 14：00～15：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス H棟 H005
7. 講師：岸田 幸大 氏（愛知県立高等学校教員）
8. 参加者数：30名（一般・学生）

【講師紹介の様子】



【チラシ】

**タイトル不明の古文書の謎を解く**  
**～禁門の変と火災絵図～**

講演者 岸田幸大氏

2014年愛知県立大学大学院国際文化研究科修了。  
専門は地理学。現愛知県立高等学校教員。  
『名古屋謎解き散歩』(KADOKAWA)執筆者の一人。

日時 平成30年**11月3日(土)** 14:00～15:00  
「狛大祭」の日です。お気軽においでください。

会場 愛知県立大学長久手キャンパス H005教室  
(リコモ'愛・地球博記念公園」駅下車徒歩3分)

申込方法 本学地域連携センターWebサイト (<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>) にアクセスし「タイトル不明の古文書の謎を解く」のページよりお申込み下さい。

主催 愛知県立大学 地域連携センター

**予告**  
第九回 愛知県立大学所蔵貴重書展示・新収資料紹介  
つづらホー一市井の蔵書をのぞく  
期間 平成30年 11月8日(木)～12月7日(金)  
場所 愛知県立大学 長久手キャンパス 図書館1階ロビー

お問い合わせ先  
〒480-1198 愛知県長久手市安ヶ原1522-3 愛知県立大学研究支援地域連携課  
Tel:0561-76-8843(直通) Eメール:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

【講座の様子】



平成30年度 地域連携事業 実施結果⑦

1. 事業名称：インドネシア現地経済事情講習会
2. 事業種別：主催
3. 申請者：小座野 八光（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成30年11月9日（金） 18：30～20：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：松井 和久 氏（愛知県立大学客員共同研究員）
8. 参加者数：19名（一般・学生）

【講座の様子】



【講座の様子】



【質疑応答の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

## インドネシア現地経済事情講習会

### 2019年大統領選挙を控えたインドネシア経済



日時 平成30年11月9日（金）  
18:30～20:00（受付開始18:00-）

場所 愛知県立大学サテライトキャンパス  
名古屋市千代田区名駅4丁目4-38  
愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」15階

講師 愛知県立大学 客員共同研究員  
元JETROアジア経済研究所主任研究員  
松井和久 氏

■ 募集期間 | 平成30年10月26日（金）まで 先着40名 / 入場無料

■ 申込方法 | いずれかの方法でお申込みください。

① 愛知県立大学 地域連携センターWeb申込みシステム  
<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>

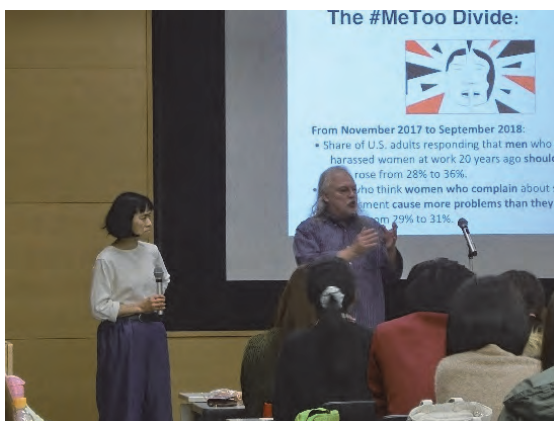
② メール  
メールタイトルを「インドネシア現地経済事情講習会」とし、氏名（ふりがな）、メールアドレスを記載して、[renkei@bur.aichi-pu.ac.jp](mailto:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp) に送信してください。

【問い合わせ】  
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茶ヶ路1522番3  
メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑯

1. 事業名称：「#MeToo Movement と米国メディア倫理」講演会とワークショップ
2. 事業種別：後援
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 24 日（水） 講演会 8：50～10：20  
ワークショップ 10：30～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：Rick Kenney, Ph.D.（現在米国ポインター・メディア研究所フェロー、元米国ジョージア州オーガスタ大学コミュニケーション学部教授）
8. 参加者数：講演会 69 名（学生 66 名 教員 4 名）  
ワークショップ 107 名（学生 103 名 教員 4 名）

【講演会の様子】



【チラシ】

**#METOO MOVEMENT & MEDIA ETHICS IN THE U.S.A.** (米国の#METOO運動&メディア倫理)



**LECTURER 講演者**  
**Dr. Rick Kenney.**  
 (リック・ケニー博士。元・米国ジョージア州オーガスタ大学コミュニケーション学部教授)

**LANGUAGE 言語**  
 English.  
 Japanese translation will be provided.

**OPEN TO PUBLIC 参加無料。**  
 事前申込不要。  
 直接会場へお越しください。

**ORGANIZER 主催：**  
 愛知県立大学 多文化共生研究所  
**後援：**  
 愛知県立大学 地域連携センター

**When 開催日時：**平成30年12月4日(火)  
 講演：8時50分～10時20分  
 ワークショップ：10時30分～12時00分  
 どちらか一方のみのご参加も可能です。  
 同一イベントとも日本語訳・解説付き。

**Where 場所：**  
 愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール(B1F)

**Content 講演内容**  
 Lecture a workshop on how the #Me Too Movement originated and then rose again in 2017 as a response to sexual harassment, sexual assault, and sexual discrimination against women.  
 2017年以来、特に盛んになった米国の#MeToo運動についての講演とワークショップ。歴史、社会・文化的背景の他、この運動とメディアの関係についての講演を行います。内容をより深く理解するために、参加型学習のワークショップも準備されています。



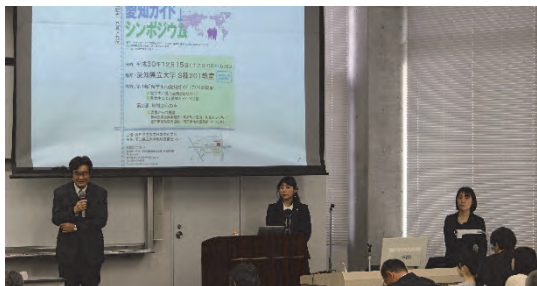
【会場の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑳

1. 事業名称：「留学生的愛知ガイド」シンポジウム
2. 事業種別：共催
3. 申請者：樋口 浩造（愛知県立大学日本文化学部歴史文化学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学日本文化学部
5. 開催日時：平成 30 年 12 月 15 日（土） 13：00～16：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S 棟 S201 教室
7. 登壇：新城設楽振興事務所・東栄町・豊田市和紙のふるさと  
豊田市足助観光協会・瀬戸市地域観光課
8. 参加者数：87 名（一般・学生・教職員）

【学部長の挨拶】



【学生発表の様子】



【現場からの提言の様子】



【チラシ】

愛知人文社会リソース  
愛知県立大学  
Aichi Prefectural University

# 「留学生的 愛知ガイド」 シンポジウム

留学生と学生がつくる「愛知ガイド」。4年間の事業を踏まえた新たな展開について  
自治体職員の方々とまじえて語り合います。  
- WEB版大発表予定！ -

日時：平成30年12月15日(土)13:00▶16:00

場所：愛知県立大学 S棟201教室

内容：第1部「留学生的愛知ガイド」づくりの概要

- 留学生が見た愛知と愛知ガイド
- 県大生による愛知ガイドづくり談

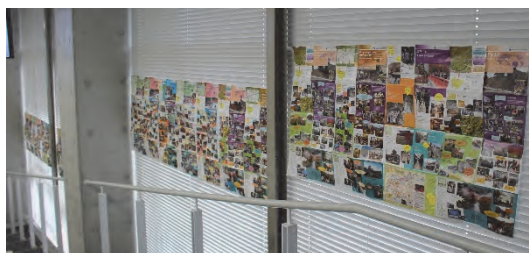
第2部 地域からの声

- 現場からの提言  
新城設楽振興事務所／東栄町／豊田市和紙のふるさと／  
豊田市足助観光協会／瀬戸市地域振興部 のみなさま

主催：愛知県立大学日本文化学部  
共催：愛知県立大学地域連携センター

お問い合わせ  
愛知県立大学 学術情報部研究支援・地域連携課  
〒480-1198  
愛知県長久手市栄ヶ園1522-2  
Tel: 0561-79-8843  
E-mail: renki@bsu.aichi-pu.ac.jp

【会場の様子】





## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑩

1. 事業名称：生涯発達研究所公開講座「性虐待の早期発見と対応」
2. 事業種別：協力
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学生涯発達研究所
5. 開催日時：平成 30 年 12 月 26 日（水） 13：00～15：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S 棟 S201 教室
7. 講師：山田 不二子 氏（国際子ども虐待防止学会(ISPCAN) 理事）
8. 参加者数：148 名（一般・学生・教職員）

【講師紹介の様子】



【チラシ】

2018 年度 愛知県立大学 生涯発達研究所 公開講座

## 性虐待の早期発見と対応

性虐待は、思った通りには、抱かれたい、信じたくない気持ちから、発見・対応が難しいともいわれています。子どもの言動から虐待の徴候に気が付き、一刻も早く子どもを救うために、① 性虐待とは、② 発見のための基礎知識、③ 発見したときの対応、についてお話しさせていただきます

日 時：2018 年 12 月 26 日（水）13：00～15：00

会 場：愛知県立大学長久手キャンパス  
S 棟 2 階 S201 特別講義室  
(愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522 番 3)

講 師：山田不二子氏（医師）

コーディネーター：早川真理（愛知県社会福祉士会副会長）

参加費：無料

定 員：150 名

申込み：地域連携センター・地域連携事業の以下の HP の申し込みフォームからお申込みください。（定員になり次第締め切らせていただきます）

<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/regional/alliances/002731.html>

**講師プロフィール**

医療法人社団三善会 山田内科胃腸科クリニック 副院長  
認定特定非営利活動法人チャイルドファーストジャパン (CFJ) 理事長  
国際子ども虐待防止学会 (ISPCAN) 理事  
一般社団法人日本子ども虐待防止学会 (JASPCAN) 理事 兼 事務局長  
一般社団法人日本子ども虐待医学会 (JANSGAN) 理事 兼 事務局長

主催：愛知県立大学生涯発達研究所  
協力：愛知県立大学地域連携センター

本講座は、2018 年度科学研究費（基盤研究 B）「教育と社会福祉の連携によるウェルビーイングの実現をめぐる教育福祉の協働的研究」の一環です。

【講演の様子】



## 平成30年度 地域連携事業 実施結果①

1. 事業名称：あなたの食習慣見直してみませんか  
～正しい食習慣の実践は健康づくりの一丁目一番地～
2. 事業種別：主催
3. 申請者：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成31年1月14日（月・祝） 13：30～15：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
8. 参加者数：34名（一般）

【講演の様子】




【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

### あなたの食習慣見直してみませんか

～正しい食習慣の実践は健康づくりの一丁目一番地～

元気で健康的に過ごすための  
基礎的知識として、正しい  
食習慣を持つことの必要性和、  
その具体的な方法について  
お話しします。



日時 平成31年1月14日（月・祝）  
13:30～15:00（受付開始13:00～）

場所 愛知県立大学サテライトキャンパス  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」15階



講師 愛知県立大学看護学部 公衆衛生学  
岡本 和士 教授

- 募集期間 | 平成31年1月10日（木）まで 先着80名/入場無料
- 申込方法 | いずれかの方法でお申込みください。

① メールまたは直接はがき  
請求書、氏名（ふりがな）、住所、電話番号を明記し、  
以下の問い合わせ先までお送りください。  
往復はがきの場合は、返信住所を必ず記載してください。

② 愛知県立大学 地域連携センターWeb申込みシステム  
<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>

【問い合わせ】  
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ岡1522番3  
メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp



【講演の様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑳

1. 事業名称：「虹の戦士」公演
2. 事業種別：共催
3. 申請者：谷口 智子  
(愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 准教授)
4. 主催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：平成 31 年 1 月 25 日 (金) 12:50~14:20
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス L 棟 講堂
7. 講師：坂口 火菜子 氏 (語り)・じぶこん (演奏)
8. 参加者数：133 名 (一般・学生・教員)

【公演の様子】



【チラシ】



【公演の様子】



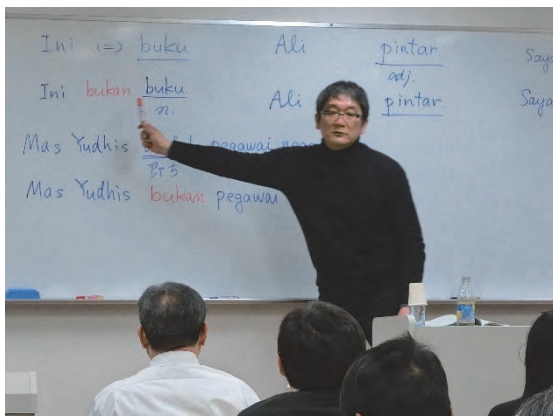
## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果③

1. 事業名称：インドネシア語初級講座「はじめてのインドネシア語」  
インドネシア語中級講座「もっと知りたいインドネシア語」
2. 事業種別：主催
3. 申請者：小座野 八光（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 31 年 1 月 28 日（水）～31 日（木） 初級講座 18：30～19：40  
中級講座 19：50～21：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：高地 薫 氏（神田外語大学 専任講師）
8. 参加者数：のべ 120 名（一般 28 日 35 名、29 日 29 名、30 日 29 名、31 日 27 名）

【講座の様子】



【講座の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

### はじめてのインドネシア語 (会話) もっと知りたいインドネシア語 (読み書き)

日時 平成31年1月28日(月)～31日(木)  
「はじめてのインドネシア語」18:30～19:40  
「もっと知りたいインドネシア語」19:50～21:00  
※ 4回連続の集中講座です。  
※ 「はじめての」と「もっと知りたい」を併せて受講すると効果的です。

場所 愛知県立大学サテライトキャンパス  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」15階

講師 神田外語大学 外国語学部講師・愛知県立大学 客員共同研究員  
高地 薫 氏

募集人数 各講座先着40名

- 募集期間 平成31年1月18日（金）まで 各講座先着40名
- 申込方法 メールタイトルを「インドネシア語講座」とし、本文に、受講する講座名（初級・中級・両方）、氏名（ふりがな）、メールアドレスを記載して [renkei@bur.aichi-pu.ac.jp](mailto:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp) までにご送信ください。
- その他 テキストは用意します（無料）。辞書は不要です。

【問い合わせ】  
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茶ヶ畑1522番3  
メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

平成 30 年度 地域連携事業 実施結果⑭

1. 事業名称：看護職者・医療関係職者のための医療安全セミナー
2. 事業種別：共催
3. 申請者：宇城 令（愛知県立大学看護学看護学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学看護学部看護管理学領域
5. 開催日時：平成 31 年 3 月 2 日（土） 13：00～16：15
6. 会場：愛知県立大学守山キャンパス 大講義室
7. 講師：寺井 美峰子 氏（名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 助教）
8. 参加者数：127 名（一般）

【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

## 看護職者と 医療関係職者のための 医療安全セミナー

医療安全のための  
業務手順と確認方法について再考する  
～プロセスの標準化と確実な確認方法～

医療安全を確保するために、当り前の上に行っている患者確認やダブルチェック、指検の厳重で行われている方は本当に有効的でしょうか。本セミナーでは、業務手順と確認方法をテーマとし、患者確認、輸血投与前確認、内服薬与薬前確認についての手順を盛り上げます。SDCAサイクルに基づく日常業務管理の中で考え、また、ダブルチェックについて、より効果的な方法を改めて考えてみたいと思います。

### 無料セミナー

<b>日時</b>	2019年3月2日 <span style="color: blue;">土</span> 13:00~16:15 受付開始 12:30
<b>講師</b>	寺井 美峰子 先生 名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
<b>場所</b>	愛知県立大学 守山キャンパス 講義棟6階 大講義室

- 募集期間 2019年2月24日(日)まで 先着150名
- 受講証明書を配布します

● QRコードからの申込 ● Webサイト 愛知県立大学 地域連携センター  
● からの申込 <http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>

問い合わせ先 愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
 〒460-1198 愛知県長久手市深ヶ理1622番3  
 TEL: 0561-76-5843 E-mail: renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

【グループワークの様子】



## 平成 30 年度 地域連携事業 実施結果③

1. 事業名称：スウェーデンにおける  
「特別な権利」をもつ子どもたちのインクルーシブ保育
2. 事業種別：協力
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学生涯発達研究所
5. 開催日時：平成 31 年 3 月 16 日（土） 14：00～17：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S 棟 S101 教室
7. 講師：Jane Wensby 氏（スウェーデンの就学前学校教師）
8. 参加者数：130 名（一般・学生）

【講師紹介の様子】



【チラシ】

2018 年度 愛知県立大学 生涯発達研究所 公開講座

スウェーデンにおける  
「特別な権利」をもつ子どもたちの  
インクルーシブ保育

ジェーン ウェンスビー  
講師：Jane Wensbyさん  
(就学前学校教師・ヘダゴジスタ・アトリエリスト)

2019 年 3 月 16 日(土)14:00～17:00

愛知県立大学長久手キャンパス S 棟



障害・病気やトラウマをもつ子ども、他の母国語をもつ子ども等、多様なニーズをもつ子どもたちは、スウェーデンでは「特別な権利」をもつ子どもたちと捉えられ、特別なケアとインクルージョンが提供されます。どのような教育的環境や保育者の働きかけが、子どもたちのインクルージョンを促進するのか、30 年間就学前学校教師として働き、指導的立場にあるジェーンさんに、具体的な教材や事例を示しながらお話しいたします。レジャ・エミア・アプローチによる、教育環境の構成、子どもと一緒に取り組むプロジェクト活動、教育的ドキュメンテーションの活用についても学ぶことができます。

コーディネーター：山本理絵（愛知県立大学）

参加費無料 定員 250 名

地域連携センター、地域連携事業の以下の HP の申し込みフォームからお申込みください。  
(定員になり次第締め切らせていただきます)  
<https://www.kur.stoh1-su.no.jp/zankai/ragnonia/jjimeen/202205.html>

主催：愛知県立大学生涯発達研究所 協力：愛知県立大学地域連携センター  
本企画は、日本学術振興会・科学研究費助成による研究(山本理絵代表)の一環です。

【講演の様子】



## 5. 自治体等との連携

### (1) 愛知県

#### 「あいち地域づくり連携大学」 実施結果

(愛知県振興部との共催)

#### 1. 開催日及び各回テーマ

	開催日	テーマ
第1回	10月3日(水)	西尾市の地域資源と課題を知る
第2回	10月24日(水)	人材発掘・育成アイデアの検討
第3回	11月14日(水)	西尾市への提案企画を作成
第4回	11月28日(水)	成果発表(西尾市への提案)

2. 会場：愛知県立大学名駅サテライトキャンパス・西尾市役所(第4回のみ)

3. 参加者数：46名(内訳：市町村職員15名 愛知県立大学学生22名 名古屋市立大学学生9名)

4. 事業概要：西尾市をモデル地域として、「地域資源を活用した新たな地域の担い手の確保」をテーマに、新たな地域コミュニティの仕組みを構築していく事業プランを学生と自治体職員が協働で検討した。

【アドバイザー】愛知県立大学日本文化学部 井戸 聡 准教授

名古屋市立大学人文社会学部 三浦 哲司 准教授

#### 5. 事業の様子

【第1回の様子】



【第2回の様子】



【第3回の様子】



【第4回の様子】



「愛知県地域づくり活動フォーラム」 実施結果  
(愛知県振興部との共催)

1. 日 時：平成 31 年 1 月 22 日（火） 13：30～16：00
2. 会 場：長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
3. 参加者数：91 名（市町村職員、一般等）
4. 当日のプログラム：
  - ①平成 30 年度愛知県地域づくり活動表彰式及び事例発表（3 団体）  
つつじが丘コミュニティ（知多市）古戸ひじり会（東栄町）  
ふるさとガイド旭（尾張旭市）
  - ②愛知県立大学 学生グループ活動発表  
テーマ「人口減少社会における自治体の公的サポートの実態調査」  
発表者 学生自主企画研究チーム 現代社会研究会  
森田万柚子（日本文化学部歴史文化学科 3 年）山田隆以（同左）  
山田江里（日本文化学部歴史文化学科 4 年）  
鈴木晃陽（同上）斉藤衣代（同上）稲田紗矢子（同上）  
藤枝智紀（大学院国際文化研究科日本文化専攻 2 年）
  - ③講演「アイデアをカタチに変えるまちづくり」  
講師：飯倉 清太 氏（特定非営利活動法人 NPO サプライズ 代表理事）
5. 会場の様子：

【活動表彰式】



【事例発表】



【学生グループによる活動発表】



【飯倉氏講演】





## (2) 高大連携事業

### 平成 30 年度 高大連携事業 実施結果① 「知の探究講座」 (県教委事業、情報科学部公開講座)

講座名 「プログラミングの扉を開く」  
会場 長久手キャンパスC棟 演習室6  
参加者 18名 (県内高校からの希望者)

#### 実施日程および内容

	実施日	講座内容
第1回	8月20日(月)	1 (1) 準備 (2) はじめの一步
第2回	8月21日(火)	2 命令型プログラミング言語
第3回	8月23日(木)	3 (1) オブジェクト指向プログラミング (2) enchant.js の基礎
第4回	8月24日(金)	4 (1) アルゴリズムとデータ構造 (2) enchant.js の基礎続き
第5回	9月29日(土)	5 グループ課題
第6回	10月20日(土)	6 課題に挑戦
第7回	11月24日(土)	7 講座別発表会

※時間は各日とも10:00~17:20

全体発表会 平成31年1月12日(土) (会場:名古屋工業大学 NITech Hall)

【講座の様子】



【図書館見学の様子】



## 平成 30 年度 高大連携事業 実施結果②

1. 事業名称：平成 30 年度第 1 回 愛知県立大学 世界史セミナー  
「米国奴隷主国家論から『木綿の帝国—その世界史』へ」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：久田 由佳子（愛知県立大学外国語学部英米学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学世界史研究会
5. 開催日時：平成 30 年 11 月 24 日（土） 16：00～18：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：安武 秀岳 氏（愛知県立大学名誉教授）
8. 参加者数：45 名（一般・愛知県内の高校世界史教員）

【講演の様子】



【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業  
平成30年度 第1回 愛知県立大学「世界史セミナー」

**米国奴隷主国家論から  
「木綿の帝国—その世界史」へ**

これまで19世紀前半のアメリカ合衆国は、近代民主主義誕生の時代とされてきました。しかし21世紀の歴史家たちはこの時代のアメリカ史を奴隷主たちが米国全体の政治を支配していた時代として描いています。彼らは棉花を生産し、欧米世界全体の産業革命のための原料を供給していました。Cotton is kingという言葉がありました。当時の米国南部の大奴隷制農園主者達は、国際経済的には20世紀のサウジアラビアの王族たちみたいな存在でした。このセミナーでは、最近の経済史の本を紹介します。この本の中では、棉花生産と綿工業の発展の世界史が、近代世界形成史として叙述されています。

【日時】 2018年 11月24日(土) 16:00～18:00  
【会場】 愛知県立大学 サテライトキャンパス  
愛知県産業労働センター ウィンクあいち15階  
(名古屋市中村区名駅4-4-38)

【講師】 安武 秀岳 氏(愛知県立大学名誉教授)

【問い合わせ】 愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ畑1522番3  
メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp  
主催：愛知県立大学世界史研究会 共催：愛知県立大学地域連携センター

**参加費無料  
申込不要**

【質疑応答の様子】



## 平成 30 年度 高大連携事業 実施結果③

1. 事業名称：平成 30 年度第 2 回 愛知県立大学 世界史セミナー  
「近世ドイツの都市と市民の世界」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：久田 由佳子（愛知県立大学外国語学部英米学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学世界史研究会
5. 開催日時：平成 31 年 2 月 23 日（土） 16：00～18：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：池田 利昭（愛知県立大学外国語学部 准教授）
8. 参加者数：80 名（一般・愛知県内の高校世界史教員）

【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

平成30年度 第2回 愛知県立大学「世界史セミナー」

### 近世ドイツの都市と市民の世界

近世ドイツ史は「ドイツ国民の神聖ローマ帝国」という不思議な名称を持つ国を舞台に展開しました。この国は皇帝を盟主的な存在とする諸邦と諸都市の連合体でした。  
今回は諸都市の政治と社会の発展に焦点を当て、近代ドイツへの展望を示します。

（「良きホリツツイ」関連文書）

【日時】 2019年 2月23日(土) 16:00～18:00

【会場】 愛知県立大学 サテライトキャンパス  
愛知県産業労働センター ウィンクあいち15階  
(名古屋市中村区名駅4-4-38)

参加費無料  
申込不要

【講師】 池田 利昭氏(愛知県立大学外国語学部准教授)

【問い合わせ】  
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市英ヶ谷間1522番3  
メール: renkei@bur.aichi-u.ac.jp

主催：愛知県立大学世界史研究会 共催：愛知県立大学地域連携センター

【講演の様子】



【質疑応答の様子】



### (3) 長久手市

#### 長久手市大学連携推進協議会への参加について

長久手市と市内4大学（愛知県立芸術大学、愛知医科大学、愛知淑徳大学、愛知県立大学）は、まちづくりにおいて、大学が有する知的資源や特色を活かし、学術研究の場や機会を大学に提供するなど、相互の発展や充実に向けて組織的な連携を深めることにより、「人が輝き 緑があふれる 交流都市」としてふさわしい地域社会づくりに資することを目的として、平成24年12月20日に長久手市大学連携推進協議会を設置しました。

本協議会の主旨に基づき、平成30年度は以下の事業を実施いたしました。

#### ○協議会の開催（部長級により組織）

第1回 平成30年5月31日（木） 第2回 平成30年11月9日（金）

#### ○長久手市大学連携推進ビジョン4Uの策定

市内4大学より推薦された教員（本学は教育福祉学部社会福祉学科の松宮朝准教授）により素案が作成され、各大学での承認後平成30年3月に長久手市により策定された。

#### ○市長秘書インターンシップ

市長の秘書業務を通じて、市の実情や市政運営への理解促進、通学する地域への愛着を育むとともに、将来に向けた職業観の醸成と社会体験を目的として、市内4大学よりインターンシップ生の募集（定員2名）を行った。

複数の応募の中から、本学より1名が採用され、1週間のインターンシップに参加した。

#### ○大学連携提案助成金事業

長久手市の活性化に向けて大学と行政が連携し、地域の課題の解決及び地域の魅力の向上を目的として市内4大学（研究室・学生）を対象に、助成事業の募集を行った。

本学からは学生部会による「ながくてすくらんぶる～みんなで～つながる五感の輪～」・DoNabenet in あいちによる「他大学と市民の連携促進を目指す防災交流会」の2件が採択された。

#### ○ワーキングの実施

第1回 平成30年11月17日（土）愛知県立大学

第2回 平成30年12月22日（土）愛知県立芸術大学

第3回 平成31年1月30日（水）愛知医科大学

第4回 平成31年2月16日（土）愛知淑徳大学

#### ○その他関係各課からの依頼の窓口業務

長久手市大学連携推進ビジョン4U 第1回ワーキング  
「地域の歴史を読み、町並み保存を考える」実施結果

1. 開催日時：平成30年11月17日（土）13：00～16：00
2. 開催場所：長久手市役所西庁舎3階及び旧岩作街道周辺
3. 参加者数：31名 一般市民6名、愛知県立大学（学生＋職員）18名、  
愛知県立芸術大学（学生）3名、長久手市（職員）4名
4. 講師：服部 亜由未（愛知県立大学日本文化学部歴史文化学科 准教授）
5. 実施内容：古地図や絵図等の資料を持って現地を歩き歴史の痕跡を観察し、フィールドワークを通して、歴史的な町並みをいかに保存し活用するかを考える。

【地図で長久手市の地形・歴史を学ぶ】



【古地図と見比べながら散策】



【良いところを話し合う】



【グループ発表】



#### (4) 豊田市

##### 平成 30 年度 豊田市公開講座

###### 実施結果①

1. 事業名称：とっさの英会話、とっさの異文化マナー
2. 事業種別：共催
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：豊田市
5. 開催日時：平成 30 年 8 月 26 日（日） 10：00～12：00
6. 会場：豊田市 保見交流館 大会議室
7. 参加者数：22 名（一般）



###### 実施結果②

1. 事業名称：比較君主制論：世界史のなかの日本皇室
2. 事業種別：共催
3. 申請者：今野 元（愛知県立大外国語学部ヨーロッパ学科ドイツ語圏専攻 教授）
4. 主催：豊田市
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 5 日（金）・11 月 2 日（金） 10：30～12：00
6. 会場：豊田市産業文化センター内 とよた男女参画センター 22 会議室
7. 参加者数：第 1 回 23 名（一般）  
第 2 回 19 名（一般）



###### 実施結果③

1. 事業名称：「あなたの『ココロ』、いつも快適ですか」  
～ストレス社会の中で暮らすための処方箋～
2. 事業種別：共催
3. 申請者：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 主催：豊田市
5. 開催日時：平成 30 年 10 月 14 日（日） 13：00～14：30
6. 会場：豊田市市民活動センター ホール
7. 参加者数：32 名（一般）



## 6. 産学連携

### 愛知県立大学×JETRO 合同企画 産学協働人材育成シンポジウム 「東海地域のグローバル化を支える人材育成を目指して」

1. 開催日時：平成 30 年 11 月 28 日（水） 13：00～16：45
2. 会 場：愛知産業労働センター「ウインクあいち」10 階 大会議室 1001  
（情報交換会：中会議室 1007）
3. 主 催：愛知県立大学
4. 共 催：独立行政法人日本貿易振興機構名古屋貿易情報センター（ジェトロ名古屋）
5. 後 援：一般社団法人中部経済連合会、岡崎商工会議所
6. 参加者数：100 名（一般 58 名、愛知県立大学学生 29 名、愛知県立大学教職員 13 名）
7. 実施内容

本学がこれまで企業 27 社と連携して取り組んできた、多言語での企業情報発信やインバウンド戦略の提案、長期海外インターンシップの実績を参加企業および参加学生とともに事例報告し、今後加速していく地域のグローバル化に対応できる人材を大学と企業がどのように連携し育成していくべきかを共に考える機会として開催した。

- ① 基調講演 安西祐一郎氏（(独)日本学術振興会顧問・学術情報分析センター所長）  
「産学協働の人材育成～『主体的に学びつづける力』と学生が伸びるタスクの要素～」

#### ② 第 1 部：事例報告

ファシリテーター：小池康弘教授（外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻）

##### ➤ 事例 1. ものづくり学生共同プロジェクト

- ① 株式会社村瀬鞆行 代表取締役社長 林州代氏
- ② 葛利毛織工業株式会社 専務取締役 葛谷聰氏
- ③ 愛知県立大学 卒業生 伊東大地氏

##### ➤ 事例 2. 海外インターンシップ

- ① 愛知県立大学 卒業生 中川京氏
- ② 愛知県立大学 在学生 林麗央氏
- ③ 株式会社安永 管理本部本部長 岩瀬一憲氏

##### ➤ 講評

三根伸太郎氏（日本貿易振興機構（JETRO）名古屋貿易情報センター前所長）



③ 第2部：パネルディスカッション

ファシリテーター：日本貿易振興機構（JETRO）三根伸太郎氏

パネリスト：中部経済連合会 常務理事事務局長 藤原啓税氏

株式会社南山園 代表取締役社長 富田清治氏

株式会社丸八テント商会 代表取締役社長 佐藤均氏

愛知県立大学 卒業生 戸塚菜水（ものづくりプロジェクト経験者）

愛知県立大学 卒業生 新實俊樹（海外インターンシップ経験者）

コメンテーター：宮谷敦美教授（外国語学部国際関係学科）



④ 情報交換会

大村愛知県知事もご出席いただきました。





## 瀬戸商工会議所パソコン講習会実施結果

(瀬戸商工会議所との共催)

1. 開催日時：平成 30 年 9 月 10 日（月）～9 月 14 日（金）19：00～21：00
2. 会 場：情報科学部棟コンピュータ演習室
3. 参 加 者：瀬戸市内の小規模事業者計 18 名
4. 目 的：小規模事業者のレベルアップを図るため、パソコン講習会を実施
5. 講師及び内容

初心者コース 5名			
9月10日	パソコンの基礎	神谷 幸宏	准教授
9月11日	インターネットの基礎	入部 百合絵	准教授
9月12日	画像編集	伊藤 正英	講 師
9月13日	Word の使い方	河中 治樹	准教授
9月14日	Excel の使い方	粕谷 英人	講 師

経験者コース 13名			
9月10日	Word の機能と文章	鈴木 拓央	講 師
9月11日	Excel (1)	神谷 直希	准教授
9月12日	Excel (2)	ジメネス・フェリックス	助 教
9月13日	画像編集	小畑 建太	助 教
9月14日	PowerPoint	佐々木 敬泰	准教授

6. 会場の様子

【開講式】



【講習風景】



## 女子中高生による理系大学×企業取材ツアー 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 8 月 21 日（火） 9：55～13：00
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス（学内全体、情報科学部棟）
3. 参加者数：28 名（生徒 25 名、県職員 3 名）
4. 対応者数：15 名（学生スタッフ 10 名、教職員 5 名）

「女子中高生による理系大学×企業取材ツアー」は、大学や企業で活躍する理系女子の先輩から直接話を聞いて理系への理解を深めることを目的として、愛知県の「いいかも！リケイ」理系女子応援事業の 1 つとして開催されました。

本学でのツアー内容としては、

- （1）校舎見学：次世代ロボット研究所、ドライビングシミュレータ（小栗研究室）、食堂、講堂、図書館、学務課
- （2）スマホアプリ開発：「相性チェックアプリ」の開発
- （3）ランチ懇談会：理系女子を中心とする大学の先輩と一緒にランチを実施しました。

参加者の女子中高生達は意欲的にアプリ開発に取り組み、完成したアプリが自身のスマホで動く様子を見て笑顔を浮かべていました。ランチ懇談会では、大学生の先輩と楽しく会話する姿が見られました。



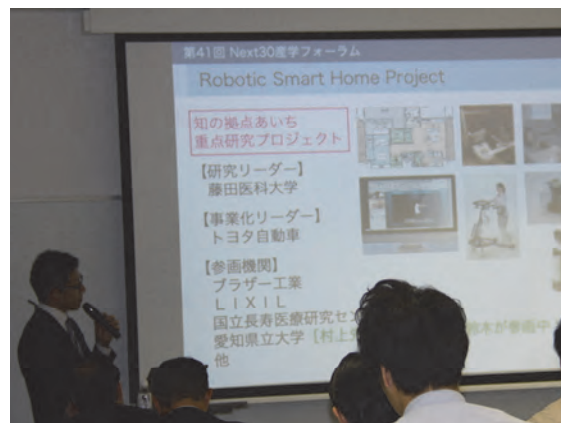
## 第41回 Next30 産学フォーラム

1. 開催日時：平成 30 年 11 月 27 日（火） 17：00～20：40
2. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟
3. 主催：一般社団法人 中部経済連合
4. 共催：愛知県立大学
5. 講演：「産業界・学生・大学の相互にメリットが生じるインターンシップの取り組み」  
後藤 誠一 氏（岐阜大学地域協学センター 助教）  
「ロボットは人型？猫型？家型！？」  
～ロボットの定義に基づいて、ロボットの可能性について検討してみよう！～  
鈴木 拓央 氏（愛知県立大学情報科学部 講師）
6. 施設見学：マルチスクリーンシステム、ドライビングシミュレーター、  
次世代ロボット研究所
7. 参加者数：51 名（大学 12 大学 18 名、企業 16 社 19 名、中経連 10 名、県大 4 名）

【講演】  
(岐阜大学 後藤助教)



【講演】  
(愛知県立大学 鈴木講師)



【施設見学】  
(マルチスクリーンシステム)



【施設見学】  
(次世代ロボット研究所)



## 平成 30 年度 産×学連携モノづくり商談会 実施結果

1. 事業名称：平成 30 年度 産×学連携モノづくり商談会  
(平成 30 年度医療・バイオ系シーズ発表会同時開催)
2. 主 催：名古屋商工会議所
3. 協 力：公益財団法人名古屋産業科学研究所
4. 開催日時：平成 30 年 12 月 12 日 (水) 12:30~17:30
5. 会 場：名古屋商工会議所 5 階会議室
6. 出 展 者：神谷 幸宏 (愛知県立大学情報科学部情報科学科 准教授)  
「複数の人の心拍・呼吸を電波で同時に測定するセンサ」
7. 個別商談：5 件

【個別商談の様子】



【神谷先生の展示コーナー】



【会場の様子】



ロボットシンポジウム 2019 名古屋  
フロンティア 21 エレクトロニクスショー 2019  
第 8 回次世代ものづくり基盤技術産業展 TECH BiZ EXPO2019 同時開催  
ET・IoT Technology NAGOYA2019 名古屋 同時開催

1. 会 期：2019 年 2 月 6 日（水）～7 日（木）まで 2 日間
2. 会 場：吹上ホール・第 1 ファッション展示場・第 2 ファッション展示場（名古屋市中  
 小企業振興会館）
3. 出展者数： 1 2 1 社・団体（同時開催含む）
4. 来場者数：10,518 人  
 第 1 日目 5,769 人  
 第 2 日目 4,749 人
5. 出展内容：

- ・ロボットシンポジウム 2019 名古屋

愛知県立大学次世代ロボット研究所から、「複数ロボットの協調行動・連係動作の制御」の内容で、“次世代ロボット研究所”と“愛知県 IoT 活用相談窓口”のパネルと小型サッカーロボットと人型サッカーロボットを出展しました。



- ・フロンティア 21 エレクトロニクスショー 2019

情報科学共同研究所の神谷幸宏研究室から「世界最軽量の生体・機械・構造物の IoT 技術」の内容で、以下のパネル展示およびドップラーセンサ信号解析手法 ARS のデモンストレーションを行いました。

- ・ドップラーセンサ信号処理による生体信号計測
- ・機械の振動モニタリング
- ・振動による流量推定
- ・各種非破壊検査
- ・各種生体信号計測および解析



## 7. APU 情報科学トーク・APU 情報科学セミナー

### 第 17 回 APU 情報科学トーク 実施結果

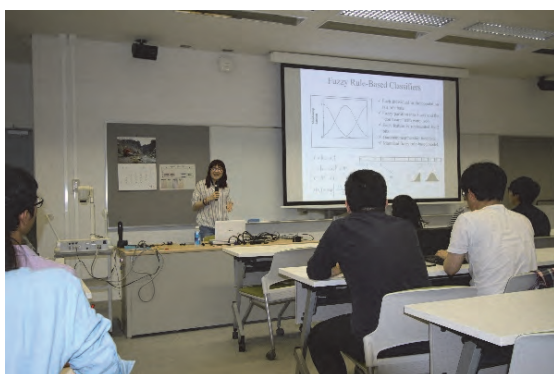
1. 開催日時：平成 30 年 4 月 6 日（金）16：30～17：30
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階会議室（C107）
3. 講 師：田坂 浩二（愛知県立大学情報科学部 講師）
4. タイトル：マックス・プランク数学研究所(MPIM)を訪ねて
5. 参加者数：22 名（教職員 8 名・学生 14 名）

昨年 1 年間の海外研究を終えて、研究先のマックス・プランク数学研究所の研究生生活についてご講演いただきました。



### 第 25 回 APU 情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 5 月 30 日（水）16：30～17：30
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 演習室 2（C101）
3. 講 師：シベリア航空宇宙大学 Shakhnaz Akhmedova 准教授
4. タイトル：ロシアにおける AI とデータマイニングの研究動向
5. 参加者数：28 名（教職員 6 名、学生 22 名）
6. 概要：ロシアにおけるデータマイニングの研究動向、ロシアの研究事情、ロシアの大学教育についてご講演いただきました。質疑の時間では、データマイニングで扱う分野の質問やロシアの大学教育・学生生活など教員と学生から多くの質問がありました。



## 第 18 回 APU 情報科学トーク 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 5 月 31 日（木）16：15～17：15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階会議室（C107）
3. 講 師：玉置 純也 氏（愛知県立大学情報科学部 教員センター）
4. タイトル：県大情報卒業生のリアルトーク  
～卒業生のその後と学生時代にやるべきこと～
5. 参加者数：18 名（教職員 5 名・学生 13 名）

情報卒業生から学生に向けて、IT 企業に勤務の経験からシステムエンジニアの仕事のことや IT 企業の実情、学生のときにやるべきこと、情報卒業生のその後についてご講演いただきました。学生から IT 業界のことや就職に関する多くの質問がありました。



## 第 19 回 APU 情報科学トーク 実施結果

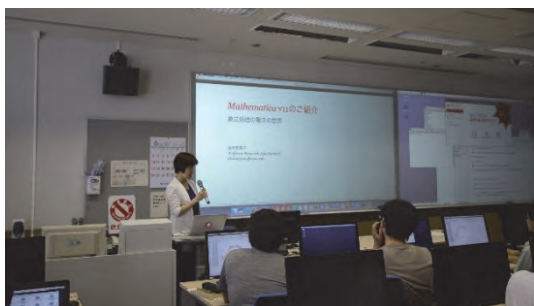
1. 開催日時：平成 30 年 6 月 6 日（水）16：15～17：15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟コンピュータ演習室 2（C101）
3. 講 師：佐々木 敬泰（愛知県立大学情報科学部 准教授）
4. タイトル：コンピュータアーキテクチャへのいざない
5. 参加者数：35 名（教職員 9 名・学生 26 名）

ソフトウェアの脆弱性の話から始まり、脆弱性はソフトウェアだけでなく、最近ハードウェアの脆弱性を狙った攻撃が増加していて、その中の 1 つの Meltdown について詳しく説明していただきました。IoT の普及によって、よりハードウェアのセキュリティが大事で、情報科学部の教員と学生に向けて、「コンピュータアーキテクチャへ」にもっと興味関心をもってほしいと熱弁されました。質疑の時間では、教員と学生から多くの質問がありました。



## 第 26 回 APU 情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 6 月 29 日（金）14：30～16：00
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 演習室 5（C203）
3. 講 師：金光 安芸子 氏（ウルフラムリサーチ社）
4. タイトル：数式処理の驚きの世界 - Mathematica の紹介 -
5. 参加者数：25 名（教職員 4 名、学生 21 名）
6. 概要： Mathematica の基本的な使い方から始まり、科学技術計算やグラフプロットの方法などの具体的な例を含めてご説明いただきました。  
質疑応答では、計算速度向上を目的とした並列計算の利用についてなどの質問が出ました。



## 第 20 回 APU 情報科学トーク 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 7 月 6 日（金）16：15～17：15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階 C107（会議室）
3. 講 師：ジメネスフェリックス（愛知県立大学情報科学部 助教）
4. タイトル：人と学び合うロボットの実現を目指して
5. 参加者数：12 名（教職員 2 名・学生 10 名）

ジメネス先生が研究されている教育支援ロボットについて、学生時代から今に至るまでの研究成果をお話して頂きました。「一人で勉強が出来ない子供をロボットによりサポートして、自力で勉強を出来るようになるきっかけ作りをしたい」と、研究の最終目標についても熱弁して頂きました。質疑応答では、ロボットの表情のバリエーションに関するものや、独特なプレゼンテーションツールに対する質問がありました。





## 第 21 回 APU 情報科学トーク 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 7 月 23 日（月）16：15～17：15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階 C107（会議室）
3. 講 師：小畑 建太（愛知県立大学情報科学部 助教）
4. タイトル：人工衛星による地球観測データの統融合に関する研究
5. 参加者数：11 名（教職員 3 名・学生 8 名）

人工衛星による地球観測の分野において、近年では人工衛星は最小 30cm にまで小型化され大量に打ち上げられていることや、解像度やバンドなど条件の異なる観測データを補正のご自身の研究についてお話頂きました。また、卒業後に勤務されていたハワイ大学や産総研での暮らしについてもお話頂きました。質疑応答では、人工衛星のデータ取得間隔や画像データの金額など学生や教員から多くの質問がありました。



## 第 27 回 APU 情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 7 月 23 日（月）17：30～18：30
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階 C107（会議室）
3. 講 師：太田 弘幸 氏（総務省東海通信局情報通信連携推進課 企画監理官）
1. タイトル：戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）

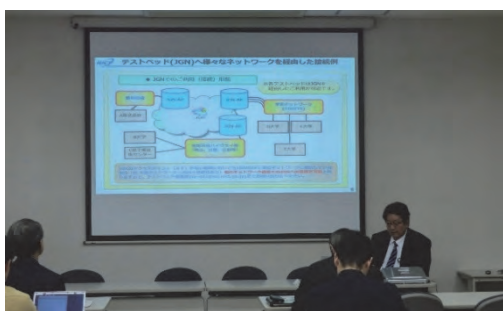
平成 30 年度の ICT 研究者育成型研究開発（若手研究者枠）公募の概要

2. 参加者数：11 名（教職員 5 名、学生 6 名）
3. 概要：戦略的情報通信研究推進開発事業（SCOPE）の平成 30 年度の ICT 研究者育成型研究開発（若手研究者枠）の公募の概要説明会を APU 情報科学セミナーとして開催しました。



## 第 28 回 APU 情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 31 年 1 月 23 日（水）16：15～17：15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階 C107（会議室）
3. 講 師：東海総合通信局 情報通信連携推進課 愛葉氏  
無線通信部 企画調整課 山田氏  
情報通信研究機構（NICT）腰塚氏、吉田氏
4. タイトル：戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）  
平成 31 年度公募の概要
5. 参加者数：21 名（教職員 8 名、学生 6 名、講師等 7 名）
6. 概要：戦略的情報通信研究推進開発事業（SCOPE）の平成 31 年度の公募の概要説明会を APU 情報科学セミナーとして開催しました。



## 第 29 回 APU 情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 31 年 2 月 21 日（木）16:15～17:15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階 演習室 1(C106)
3. 講 師：日本電気株式会社グローバルプラットフォーム本部 主任 松尾茂樹
4. タイトル：「最新スーパーコンピュータ事情」ーパーソナルスパコンについてー
5. 参加者数：27 名（教職員 6 名、学生 14 名、講師等 7 名）
6. 概要：スーパーコンピュータの歴史から始まり、最新の市場・技術動向などについて分かりやすく説明していただきました。小型のスーパーコンピュータの実機もご持参いただき、その小ささに参加者はみな興味を惹かれた様子でした。また、質疑応答では、「スーパーコンピュータはどの分野が活発か？」など、様々な質問がなされました。



## 第 22 回 APU 情報科学トーク 実施結果

1. 開催日時：平成 31 年 2 月 26 日（火） 15：00～16：00
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟 1 階 演習室 1(C106)
3. 講 師：東京大学生産技術研究所 先進モビリティ研究センター  
中野公彦教授（本学客員教員）
4. タイトル：ラストマイル自動運転バスの現状と課題
5. 参加者数：11 名（教職員 3 名，学生 6 名，講師等 2 名）
6. 概要：

ラストマイル自動運転バス(最寄りの駅から自宅までの短い距離を繋ぐバス)について、自動運転を実現している要素技術や実証実験の様子をお話していただきました。

質疑応答では、「バスが発車するタイミングはどうやって決めているのか？人の着席を認識しているのか？」「磁気マーカ―は剥がれやすいと聞いたが，実際はどうなのか？」など、活発に質問がなされました。



【セミナーの様子】

## 8. 参考資料

### ○地域連携センター ウェブサイト

ウェブサイトアドレス <http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei>

地域連携センターの概要や活動報告、これから開催する講演会、講座等の情報を PC 版及びスマートフォン版で提供しており、申込が必要な講座については、申込手続を円滑に行って頂けるよう、講座申込フォームも開設しています。

今後も、より見やすく、分かりやすく講座情報等を提供するため、更なる内容の充実や利便性向上に努めてまいります。

当センター年報のアーカイブも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

平成 31 年 3 月発行

編集・発行 愛知県立大学地域連携センター

愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3

電話:0561-76-8843

<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei>